

JAPAN SMALL ANIMAL VETERINARY ASSOCIATION *No.184 Mar. 2025*

JSAVA NEWS

一般社団法人 日本小動物獣医師会

〒105-0004 東京都港区新橋5-12-2 鴻盟社ビル5階
TEL. (03) 5843-7548 FAX. (03) 5843-7549

<https://jsava.org>



—メールアドレス登録のお願い—

様々な情報をお伝えするとともに、会員の皆様からもご意見を頂いて参りたいと思っております。

メールアドレスの登録はホームページの会員ページよりお願いいたします。



<https://jsava.org/acmailer3/regist.html>
当会メルマガのご登録をお願いします。

獣医師倫理綱領

獣医学および獣医療は、動物の疾病の治療ならびに動物の健康の維持と増進を図ることにより、人の健康で文化的な生活の確保と福祉に寄与するもので、獣医師はその責務の重要性を認識し、自らの専門知識と技能を人のため、社会のために役立てるものである。

1. 獣医師は動物の生命を尊重し、人との関わりを深く自覚することによって、平和な社会の発展とより良い環境の確立に努める。
2. 獣医師は職務上の本分を自覚することによって、人の健康で文化的な生活の維持と福祉の増進に努める。
3. 獣医師は動物福祉の精神の基に、動物の苦痛の緩和と身体的障害の軽減に努める。
4. 獣医師は自らの職務に誇りと責任を自覚し、良識ある社会人としての人格と教養を高めるように心掛ける。
5. 獣医師は常に獣医学の知識と技術の習得に努めるとともに、その進歩・発展に尽くす。
6. 獣医師は適切かつ適正な獣医業に心掛けるとともに、互いに尊敬し、連携と協調の下に公正な獣医療の発展に努める。
7. 獣医師は人と動物の絆を尊重し、誠実さとやさしさをもって獣医療の内容をよく説明し、信頼を得るように努める。
8. 獣医師は獣医学と獣医療を通して、社会の発展に尽くすとともに、法令の遵守および法秩序の形成に努める。

C O N T E N T S

●会長挨拶	4
●役員選任公示	5
●委員会報告	
○総務委員会	6
○学術委員会	6
○動物愛護・社会福祉委員会	8
○災害対策委員会	9
○動物診療助手認定委員会	11
○獣医事対策委員会	11
●学術企画	
○一般診療の際に相談を受けることが多い問題行動（食糞・不適切な場所での排泄等）	14
○葛根湯	22
●頭の体操	28
●インフォメーション	
○動物診療助手第4回認定試験報告	30
○日本補助犬協会の訪問記	31
○第16回日本身体障害者補助犬学会の学術大会参加報告記	33
○令和6年11月から令和7年1月末日までの新入会員	34
○募金箱についてのお願い	35
●編集後記	36

会長挨拶

一般社団法人日本小動物獣医師会
会長 長崎 淳一

会員の皆様には日頃より当会の活動にご理解ご協力をいただきまして厚く御礼申し上げます。

私の役員任期、2期目最後のご挨拶を申し上げる時期になりました。

昨年2024年は年頭から「能登半島地震」、9月に同地域での「大規模な水害」、8月の南海トラフ地震臨時情報」の発令などこれまで予測しなかった事態が起り、当会においても災害対策の重要性や対策方針の必要性を考えた1年でした。動物愛護の観点からも災害時の伴侶動物の同行避難や保護に関して考えていかなければと思いました。今後の委員会活動において従来の枠組みを超えた活動を検討していく時期なのではないかと思いついた1年になりました。

さて、皆様は「日本小動物獣医師会小史」を目にされたことはおありでしょうか。日小獣の役割を考えたとき原点に立ち戻ろうと思いつき、この小史を改めて読んでみました。これは2013年日本獣医史学雑誌50に掲載されたもので、著者は本会の理事を務められた山縣純次先生です。1978年WSAVA加盟を機に現在の日本小動物獣医師会JSAVAと改称し、当時の活動内容は獣医事問題対応、機関誌発行、年次学会開催、図書・リーフレットの発行、海外学術情報の紹介、生涯教育・卒後研修の実施、動物看護師養成など多岐にわたっていました。この中には現在も継続されている事業もあり、行っていないものもあります。私達獣医師を取り巻く環境や社会情勢も大きく変化し求められる役割も大きく変わりました。特に、ここ数年パンデミックの影響で人々の行動様式が変わり、通信環境の激変により情報獲得の方法が今までにない速度で変化しています。当会も組織構成、活動内容共に検討する時期に来ているのではないかと思います。私達2023年～2025年の役員はこの5月にその任期を終えますが、この後2025年～2027年の日小獣活動を担っていく方々

には大いに期待するところです。

今年で5年目を迎える「動物診療助手認定事業」は、昨年までの認定試験、特例措置による認定者が2000人を超え当会の大きな事業となりました。特例措置による認定は（一財）動物看護師統一認定機構等の認定証、または1年以上の実務経験と当会会員の推薦書の添付で申請することが出来ます。この特例措置は令和8年3月31日までになっています。認定を希望される方は遅れないよう申請をお願いいたします。

当会ホームページはリニューアルから2年たちました。この間様々な改良を重ねております。学術講演や各委員会からの広報等は随時お届けできるようになり、当会へのお問合せもホームページに多数お寄せいただきました。会員の皆様と当会を繋ぐツールとして今後ますます活用できるよう努めて参ります。貴重なご意見などお聞かせいただければ幸いです。

ここに2年間の任期を無事に満了しますこと、会員の皆様のご理解とご協力、理事、監事、各委員の先生方及び事務局の皆様のご協力の賜物と感謝しております。これからも当会活動にご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。



公示 役員選任について

一般社団法人日本小動物獣医師会 選挙管理委員会
委員長 国政 省

一般社団法人日本小動物獣医師会役員選任規程に基づき、役員任期満了に伴う役員選出について公示します。

(1) 役員選任の期日

令和7年5月25日(日)

(2) 役員選任の理由

任期満了

(3) 選任する役員の種別および数

理事	14名
監事	2名

(4) 立候補の届出期日および場所

届出期日 令和7年4月17日(木)
受付場所 一般社団法人日本小動物獣医師会事務局
〒105-0004
東京都港区新橋5-12-2
鴻盟社ビル5階

(5) 開票の期日および場所

開票日 令和7年5月25日(日)
開票場所 第17回定時社員総会会場

(6) その他

- ・役員候補者に立候補する者は、正会員20名の推薦人名簿を添えて役員立候補届出書を届出期日までに受付場所に提出する。
- ・所属正会員20名以上の団体会員の推薦書は、正会員20名の推薦人名簿に代わるものとする。
- ・団体会員の推薦書は、所属正会員20名につき立候補者1名への推薦書とする。ただし、団体会員が推薦を行った場合には、当該団体会員に所属する正会員は、推薦人となることができない。
- ・推薦人は、同一の役員種別に立候補する複数の候補者に対して、重複して推薦人となることはできない。
- ・立候補を届け出た後に立候補を辞退する場合には、辞退の理由を文書により提出して、選挙管理委員会の承諾を得なければならない。



委員会報告

<総務委員会>

第3回委員会

開催日：令和6年10月22日

開催場所：オンライン会議

出席者：部長：林 健一

委員長：中山 聡太郎

委員：木村 譲

高橋 康樹

弓倉 宏久

議題：

1. カスタマーハラスメントアンケート調査実施の検討
2. 愛玩動物看護師指定講習会について
3. サイボウズの有効活用について

内容

1. カスハラについてのWEBセミナーを開催すると同時にアンケート調査を行うことを決定。
 - ・JSAVA NEWS、メルマガでのアンケート調査も検討。
 - ・講師の選定を11月中旬までに行うことを確認。
2. 愛玩動物看護師令和6年度指定講習会についての最終報告。
3. サイボウズの有効活用を次回理事会にて各委員会にお願いすることを決定。

第4回委員会

開催日：令和7年1月21日

開催場所：オンライン会議

出席者：部長：林 健一

委員長：中山 聡太郎

委員：木村 譲

弓倉 宏久

議題：

1. カスタマーハラスメントWEBセミナーの実施についての検討
2. 令和7年度総務委員会予算案について

内容

1. カスハラWEBセミナーは弁護士・愛知大学大学院教授の鈴木 智洋先生を講師に迎え令和7年1月14日林総務部長立会いのもと名古屋にて収録。
 - ・カスハラWEBセミナーは当会ホームページにて会員限定のアーカイブ配信とし常に視聴出来る様に期限を設けないことを決定。
 - ・収録した動画は中日アド企画が編集して講師が確認した後に2月中旬頃ホームページに公開。
 - ・会員への案内はメルマガを利用。
 - ・アンケート内容は後日改めて検討。
2. 来年度総務委員会予算案の活動費については、セミナーの実施が行えるよう例年より増額した案を提出することを確認する。

<学術委員会>

学術委員会を下記の通り開催いたしました。

第7回：令和6年11月1日 オンライン会議

第8回：令和6年12月6日 オンライン会議

学術委員会ではオンラインセミナー配信を月1本の予定で行っております。

配信されたものは順次ホームページで過去配信動画として視聴できるようになっております。

10月以降配信されたもの、2月以降の予定は下記となります。

(締切の都合上JSAVA NEWS184号発刊時には既に終了しているセミナーも予定に記載しております)

詳細はホームページでご確認ください。

10～1月開催終了セミナー

11/28 21:00～

演題：「レッドアイの初期治療を誤らないた

めに～消炎治療やプロスタグランジンは諸刃の剣～」

講師：森田 希輔先生 他
アニマルアイケア東京動物眼科醫院

講師：高橋 香先生

※今後も日々の診療に直結する、新薬等のセミナーを企画する予定です。

12/26 20:30～22:00

演題：心電図検査（基礎編）
講師：中尾 周先生
東海大学医学部医学科応用分子生理学研究室
日本獣医循環器学会理事

・地方獣医師会との協賛セミナー（対面式）

（公社）千葉県獣医師会学術シリーズセミナー
演題：「胸部・腹部外科の最新知見と実践的な手技を学ぶ」

講師：徳永 暁先生（JASMINE どうぶつ総合医療センター外科長）

場所：ホテルプラザ菜の花 3階菜の花

千葉市中央区長洲1-8-1

TEL 043-222-8271

第1回：令和6年12月15日（日）

14:00～17:30

「胸部外科について」

第2回：令和7年2月9日（日）

14:00～17:30

「腹部外科について」

1/9 20:00～21:00

演題：猫腎性貧血治療薬 エポベット上市1年が経過して・・・

講師：福井 俊吾先生
ZENOAQ
日本全薬工業株式会社
CA営業本部 CA販売戦略部
CAテクニカルサービスT

1/23 20:30～22:00

演題：心電図検査（臨床編）
講師：藤原 尚輝先生
フクダエム・イー工業株式会社

※オンラインセミナーを中心としながら対面式セミナーも検討は続けます。

・2月以降開催予定セミナー

2/7 20:30～22:00

演題：進化する糖尿病治療～SGLT2阻害薬と猫の糖尿病～

講師：福島 健次郎先生
どうぶつの総合病院 専門医療&救急センター

・JSAVA NEWSの学術ページ

毎号1～3タイトル、掲載予定しております。

184号

行動学シリーズ

石井 綾乃先生

ペテモどうぶつ医療センター相模原

第3回：診察で相談を受ける問題行動（食糞・不適切な場所での排泄）

185号以降掲載予定

行動学シリーズ

石井 綾乃先生

ペテモどうぶつ医療センター相模原

第4回：常同障害、転位行動に関して（仮題）

第5回：分離不安、恐怖症、全般性不安障害に関して（仮題）

第6回：攻撃行動に関して（仮題）

2/27 20:00～21:30

演題：犬の血液によるがん検査「Nu.Q® Vet Cancer Test」の活用

講師：坂本 芽以先生
富士フィルムVETシステムズ株式会社

3/27 20:30～

演題：歯科学の続編（仮題）

セミナー等の予定はJSAVA NEWS、メルマガ、ホームページでお伝えしていきます。

ご確認いただきますようお願いいたします。

学術委員会では今後も日々の診療に役立つセミナーを多く企画したいと考えております。オンラインセミナーや協賛セミナー、JSAVA NEWS 学術記事等のリクエストがございましたら事務局までご提案下さい。

よろしくようお願いいたします。

大門 由美子

青木 泰道

<動物愛護・社会福祉委員会>

第3回委員会

開催日時：令和6年9月3日

開催場所：オンライン会議

出席者：部長：松木 正信
委員長：松本 明彦
副委員長：崎山 玲子
委員：太田 雄一郎
大門 由美子
青木 泰道

議題

- ① 公益財団法人日本補助犬協会訪問（9月8日）に関して
 - ・訪問時の質問等の確認
- ② 動愛法の規則順守ポスター（会員病院待合室等掲載用）に関して
 - ・崎山副委員長を中心として、原案を作成して、理事会に諮る
- ③ 補助犬来院病院（補助金申請病院）へのアンケートに関して
 - ・本年度中に実施する。松本委員長を中心にアンケート（案）を考える。

第4回委員会

開催日時：令和6年10月1日

開催場所：各委員の施設にてウェブ会議

出席者：部長：松木 正信
委員長：松本 明彦
副委員長：崎山 玲子
委員：太田 雄一郎

議題

- ① 動愛法の規則順守ポスター（会員病院待合室等掲載用）に関して
 - ・移動規制に特化したことの意味合いを明確にする
 - ・56日の必要性の根拠となる文言の挿入。「母乳による免疫力の向上、お母さん兄弟との生活の中から社会力を高める」「三つ子の魂百まで」など
 - ・ポスターの大きさは？
 - ・提案して頂いている絵は、拡大の仕方によっては、質が落ちないでしょうか。絵の大きさ、文言の配置場所、文字の色、2枚のポスターの表現「56日のところ」を統一する。
 - ・デザイン料を払ってでも、より良いものにしたほうが良いのではないか
- ② 補助犬来院病院（補助金申請病院）へのアンケートに関して
 - ・アンケート内容を精査する必要性あり。
 - ・12月1日の理事会で承認が下りたら、早急に発送手続きに入り、12月末か1月中旬を目度に締め切り、集計をし1月下旬にはまとめる。3月2日の理事会にて報告。
- ③ JSAVA NEWS 掲載資料 補助犬協会取材記事など
 - ・写真は、何枚でも大丈夫
 - ・訪問記の文章のチェック
- ④ 日本身体障害者補助犬学会参加の件
 - ・令和7年1月11日～12日 大阪・四條畷大学にて開催予定
 - ・委員会で参加する方向で調整する
- ⑤ ホームページへの委員会事業の掲載の件
 - ・理事会にて、委員会の活動を動画含めて掲載してよいとのことでしたので、募金箱事業の事、補助犬助成の事、補助犬協会訪問記や訓練の様子を動画でアップしてみても面白いように感じております。
- ⑥ その他 公益財団法人日本補助犬協会訪問（9月8日）に関して、委員会内での報告

第5回委員会

日 時：令和6年10月29日

場 所：オンライン会議

出席者：部 長：松木 正信
 委 員 長：松本 明彦
 副委員長：崎山 玲子
 委 員：太田 雄一郎
 大門 由美子
 青木 泰道

議題

- ① 動愛法の規則順守ポスター（会員病院待合室等掲載用）に関して
 - ・9月23日の理事会での理事の意見、副委員長から理事への相談等を踏まえて、今年度の作成は見送ることとする。
- ② 補助犬来院病院（補助金申請病院）へのアンケートに関して
 - ・理事会の承認を求めて、詳細を煮詰めて確認する。
- ③ 日本身体障害者補助犬学会
 - ・松本委員長の他にも参加を検討する。
- ④ ホームページへの委員会事業の掲載の件

第6回委員会

開催日時：令和6年12月2日

開催場所：オンライン会議

出席者：部 長：松木 正信
 委 員 長：松本 明彦
 副委員長：崎山 玲子
 委 員：太田 雄一郎
 大門 由美子
 青木 泰道

議題

- ① 補助犬来院病院（補助金申請病院）へのアンケートに関して
 - ・12月1日の理事会にて承認されたので、事務局の協力のもと発送準備に入る。締め切りを1月20日として、QRコード・FAX・郵送のいずれかで返信してもらう。約160件。
- ② 日本身体障害者補助犬学会
 - ・松本委員長が参加することとする
- ③ ホームページへの委員会事業の掲載の件

・これまでの委員会事業の掲載をするようにする

第7回委員会

開催日時：令和7年1月20日

開催場所：オンライン会議

出席者：部 長：松木 正信
 委 員 長：松本 明彦
 副委員長：崎山 玲子
 委 員：太田 雄一郎
 大門 由美子
 青木 泰道

議題

- ① 補助犬来院病院（補助金申請病院）へのアンケートに関して
 - ・現時点で51件の返信があり、もう少し集めたいので事務局の協力を得て再度お願いをする。
- ② 日本身体障害者補助犬学会参加報告
 - ・委員長が参加して、知識の習得、懇親会での当会の補助犬助成PRなど懇親を深めました。
- ③ 令和6年度事業報告・決算の件
 - ・まだ事業途中の為、委員会事業が完了して総括する。
- ④ 令和7年度事業計画書の件
 - ・次年度に向けて、委員から意見を聴取して、事業計画書に反映していくこととする。

<災害対策委員会>

令和6年度

第4回災害対策委員会開催報告について

開催日：令和6年9月18日

開催方法：オンライン会議

出席者：部 長：松木正信
 委 員 長：川野悦生
 副委員長：夏目里枝子
 委 員：稲庭瑞穂
 大下勲
 大石太郎

議 題

1. 台風 10 号に伴う被災状況の確認、お見舞金の給付金の検討
2. 災害時のお見舞金規定作成について
3. Google フォームを利用した被災状況調査について

内 容

1. 事務局が把握しているのは 9 月 18 日現在柄本先生（神奈川県）、佐々木先生（神奈川県）の 2 名である。各先生ともに被害は小さくなく、診療も行われている状況とお聞きしているので、2 名の先生には 2 万円のお見舞金を支払いことで委員の了承を得ました。23 日の理事会で承認されれば手続きを行うことに決定。
2. 過去に災害対策委員会で検討し決定された事項をもとに、総務委員会が「被災会員支援規程」のたたき台を作成していただき、その内容を検討した。目的は被災正会員の動物施設が早期に復旧し、その地域における獣医療提供体制を確保すること。
 - ・見舞金は正会員 1 名につき一律に 2 万円とする。（この場合被災状況のわかる写真を提出すること）
 - ・支援金は水害で床下浸水時は 5 万円、床上浸水時は 10 万円とする（この場合は、行政機関が発行する罹災証明の写しを添付すること）この先、被災報告書など細かいところを詰めていき総務部に提出する予定です。
3. 現在の当会の災害時の報告は自己申告が基本となっており、被災された会員の先生が直接事務局に連絡をいれることとなっています。その際に今回委員会でオリジナルに作成した Google フォームを会員に周知しておくこと、被害状況を容易把握できると考え、他の方法との比較し、今後のツールとして利用可能か検討していく方向です。

第 5 回委員会

開 催 日：令和 6 年 12 月 15 日

開催場所：当会事務局

出席者：部 長：松木正信
委 員 長：川野悦生
副委員長：夏目里枝子
委 員：稲庭瑞穂
大下勲
大石太郎

議 題

1. 被災会員支援規程について
2. BCP の活用について
3. 災害状況調査方法について（Google フォームや安否確認コールの検討）
4. その他

内 容

1. お見舞金については前回の会議で大筋を決定しており総務に提出済である。

災害被災状況は、自己申請か周囲の会員からの情報を集め事務局に確認をしていただく。正会員が複数病院を運営している場合は、第 2 条（2）の「正会員動物診療施設等」の文章で分院にも支払えると解釈する。

過去の支援金の支払い実例を事務局にまとめてもらう。

また支援金については、毎年年会費から 1 人当たりいくらか決めて積み立ててはどうかとの意見がでました。

見舞金の規程第 3 条の 3 の様式 A をホームページに掲載してもらい、ダウンロードできるようにする。
2. BCP の啓発動画を作成する。例えば、BCP 対策している場合としていない場合での比較動画など（中日アド企画に依頼）。

BCP 啓発セミナーの開催を各県獣医師会に依頼する。その場合講師は当会から派遣し、会場費のみを主催県獣に負担してもらう。関東三学会などとコラボして啓発していく。
3. 会員の人数も多いことから外部委託するかを執行部に検討していただく。

公式 LINE があると情報発信も容易なため、導入を検討していただく。
4. スターリンクを設置することを検討していた

だきたいとの意見。

<動物診療助手認定委員会>

第4回委員会報告

開催日：令和7年2月2日

開催場所：本会会議室およびオンライン

出席者：委員長：林 健一

副委員長：太田 雄一郎

委員：渡邊 言之

迎 一彦

執行理事：会長：長崎 淳一

副会長：松木 正信（オンライン）

佐藤 順子（オンライン）

議題

1. 特例措置による認定状況について（令和7年1月31日現在）

・申請数：1,784名

（推薦書1,317名、認定証467名）

認定数：1,767名

（推薦書1,308名、認定証459名）

・月別申請数：9月18名、10月6名、11月9名、12月5名、25.1月11名

月別認定数：9月17名、10月5名、11月9名、12月5名、25.1月11名

*特例措置終了の令和8年3月31日までに必要とする者への認定を推進するためにJSAVA NEWSにチラシを同封する等による広報を強化することを承認する。

2. 第4回認定試験結果について

・受験申請者数：353名（養成機関19校347名、個人6名）

・受験者数：343名（養成機関19校337名、個人6名）

・平均点：77.41点

・合格ボーダー：61.92点

・合格者数：299名（養成機関19校293名、個人6名、合格率87.2%）

*第4回認定試験結果および過去の認定試験状況を承認し、試験問題作成・試験実施にあたっての客観性・公平性を担保して実施する方法

を検討する。

3. 第5回認定試験日程について

・受験申込：令和7年10月20日（月）～
11月10日（月）

・実施日：令和7年12月5日（金）

13：30～14：30

・実施方法：オンライン試験60分
五者択一50問

・受験料：7,000円

・合否判定：令和7年12月5日（金）15：30～

*第5回認定試験日程を承認し、理事会での承認後、最終決定された日程での実施のための案内作成・養成機関への配布等の準備を開始する。

4. 動物診療助手届出について

・動物診療助手資格認定に関する規程第9条第2項で定めている届出未提出者の登録抹消は行わない。

・ホームページからは期限なしで情報登録が可能であるので、未提出者へ登録を促す。

*届出未提出者の登録は抹消しないで、本会ホームページから登録情報の提出を促すことを承認する。

5. 動物病院スタッフ向けセミナーアンケートについて

・動物診療助手登録者のデータベース化ができ次第、登録者にセミナー内容等のアンケートを実施する。

・アンケート内容を早急に決定する。

・アンケート結果によってセミナー講師等を決めて、令和7年度にセミナーを開催する。

*動物診療助手登録者へのアンケート実施とセミナー開催予定を承認する。

<獣医事対策委員会>

第3回委員会

開催日：令和6年11月6日

開催場所：本会会議室

出席者：部長：渡邊 言之

委員長：岩西 正雄

副委員長：小西 治雄
委員：吉本 留美子
井口 尚子
顧問弁護士：小堀 優

議題

1. 日小獣推薦同意書について
2. JSAVA NEWSに183号トラブルアンケートまとめ掲載について
3. これからの、ショートビデオ制作、講演会開催について

内容

1. 推薦同意書は最終のチェックを小堀弁護士のご意見を聞きながら進めましたが、問題点が出てきましたので、再度検討し、4月初めのホームページ掲載を目標に進めていくことに決定
2. トラブルアンケート結果はもう一度見直し、JSAVA NEWSに183号に掲載することで決定
3. ショートビデオ制作は、これから必要であろうテーマを決め、進めていくことで決定また、講演会も会員の皆様の要望により開催を進めていくことで決定

第4回委員会

開催日：令和7年1月28日

開催場所：オンライン会議

出席者：部長：渡邊 言之
委員長：岩西 正雄
副委員長：小西 治雄
委員：吉本 留美子
井口 尚子
顧問弁護士：小堀 優

議題

1. 日小獣推薦同意書について
2. ショートビデオ制作、及び講演会開催について
3. 獣医事対策委員会要領作成について

内容

1. 日小獣推薦同意書についての最終チェック
1) 麻酔に関する注意と説明

- 2) 手術に関する説明書と同意書
- 3) ここだけは押さえておく必要があるポイントから構成しており、手術に関する説明書は個々の先生方が自由に変更できるように作成することで決定できるだけ問題のない同意書にするため、作成完了次第、理事会で検討していただき4月JSAVA NEWSには間に合いませんが、できるだけ早く掲載できるよう努力することを確認

2. ショートビデオ制作、講演会開催について
委員がテーマを持ち寄り検討することに決定
テーマ案

- 1) 広告についての法律改正について
- 2) 未納金回収方法について
- 3) パワハラ、セクハラ、モラハラなどのハラスメントについて
- 4) 雇用契約書の作り方（特にパート、アルバイト）
- 5) 令和7年4月改定、育児介護休業法について
など、ビデオ向き、講演会向きを検討し進めていくことで決定

3. 獣医事対策委員会要領作成について

次期委員会の先生方にわかりやすいものにするため、もう少し検討が必要であり、次期委員会発足までに提出できるよう進めていくことで決定

掲載広告募集

JSAVA NEWSに広告を掲載しませんか？

詳しくは、事務局までお問い合わせください。

一般社団法人日本小動物獣医師会事務局

〒105-0004 東京都港区新橋5-12-2 鴻盟社ビル5階

TEL (03) 5843-7548 FAX (03) 5843-7549

国内初! 動物用経口ループ利尿薬 犬用トラセミド製剤



動物用医薬品 要指示 指定

ループ利尿薬

アップカード®錠0.75 アップカード®錠3

犬用トラセミド錠

- 0.75mg・3mgの2規格で用量調整が容易
- ベーコンフレーバー錠で嗜好性に配慮
- 割線付き分割錠剤でブリスターのまま処方可能



- 投与回数は1日1回
- 動物用医薬品として「安全性」と「有効性」を確認

販売元

 日本全薬工業株式会社
福島県郡山市安積町笹川字平ノ上1-1

製造販売元(輸入発売元)

ベトキノールジャパン株式会社
東京都港区芝大門1丁目1-23

製造先

 ベトキノール(フランス)
ACHIEVE MORE TOGETHER

一般診療の際に相談を受けることが多い問題行動 (食糞・不適切な場所での排泄等)

ペテモどうぶつ医療センター相模原
 松山ほうじょう動物クリニック
 南麻布動物病院
 麻布大学共同研究員 石井 綾乃

食糞行動

■はじめに

食糞行動とは、犬が排泄した便、または他犬が排泄した便を食べる行為である。飼い主にとっては不快であり、異常だと思い獣医師に相談することがあるが、生物学的に犬の食糞は正常行動であることを伝える必要がある。

食糞行動においても、問診・検査を通して鑑別

診断・原因の推定が重要となり、消化器疾患など身体的疾患に関連する可能性や、飼い主の関心を得るためなどの行動学的な原因を推定し、考えられる理由ごとの対応を提案していく。

■問診のポイント

図に問診時に確認する内容と回答にそった対策案を概説した(図1)

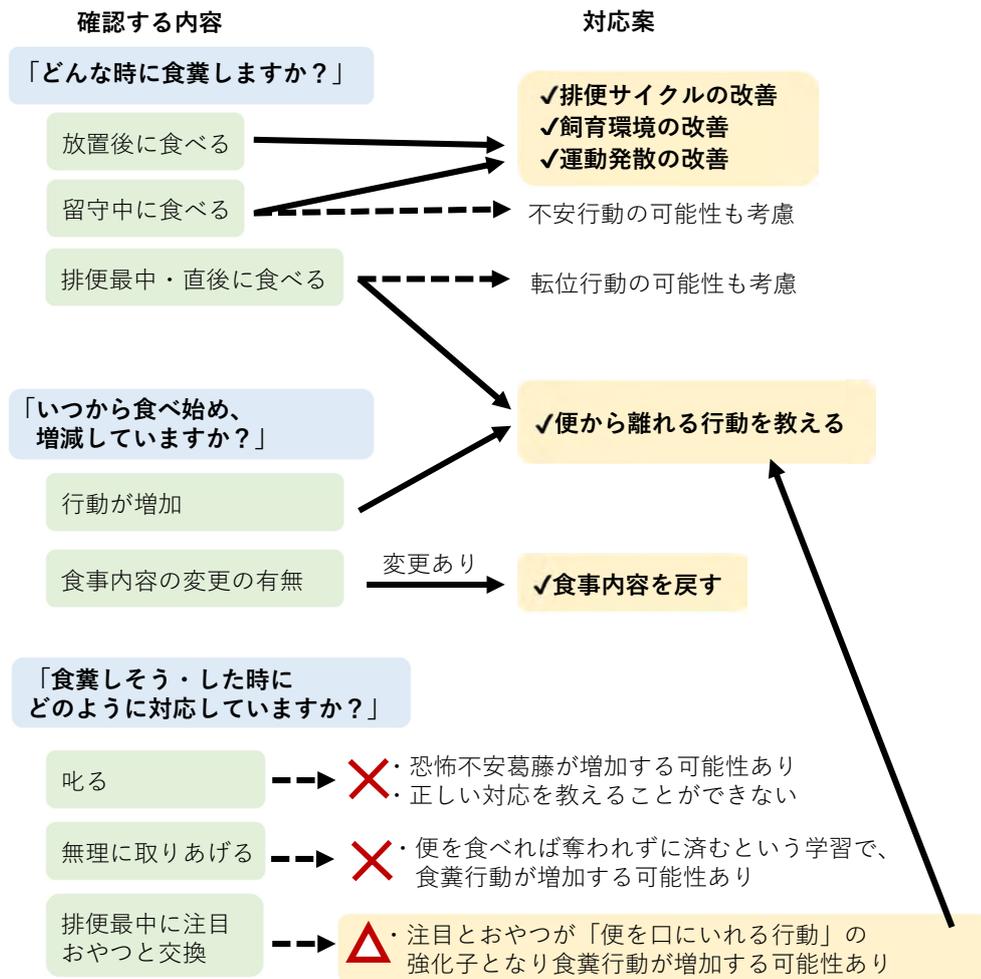


図1 食糞に関して問診時に確認する内容と対策案

状況を把握するための質問「どんな時、どんな様子で食糞しますか？」

- ・排便しながら肛門を気にする、すぐに食べる
- ・便がしばらく置いてあると食べる
- ・室内で排泄した時のみ食べる、散歩時は食べない
- ・留守中など特定の状況で食べる など

経過を把握するための質問「いつから食べ始め、増減していますか？」

- ・食事（フード、おやつ）の変更の有無
- ・変化なし、悪化、良化 など

飼い主の対応の確認「食糞しそう・した時にどのように対応していますか？」

- ・叱ったか（その場合、どの程度の強度で対応したか）
- ・無理やり取りあげたか
- ・排便を注視し、すぐに近づいて対応したか？（その時に抱き上げるなどしたかなど）
- ・食べ物と交換を試したか など

■考えられる原因とそれぞれの対策案

問診や身体検査、必要に応じた検査にて身体的疾患の鑑別を行い、原疾患がある場合は治療を優先する。

【身体的な原因】

- 飢餓
- 多食（二次的、心因性等）
- 感染症（寄生虫疾患など）
- 消化器疾患（未消化便など）
- 内分泌疾患 など

対策①

- ✓ 飢餓に対して：適正給餌カロリーを伝え、偏食の場合はカロリー数の高い食事を与える
- ✓ 多食に対して：適正給餌カロリーを伝え、カロリー数の低い食事でグラム数を増やし、満足度を上げる
- ✓ 未消化便に対して：食事内容の変更を行う

【行動学的な原因】

- 巣穴を清潔にするために食糞する
 - ・起こりやすい状況：小さいケージでの飼育・排泄習慣、留守番が多い飼育環境など。
 - ・理由：犬は巣穴付近を清潔に保つため、巣穴から離れた場所で排泄する習性があり、寄生虫などの感染症の蔓延を防ぐためと考えられている[1]。しかし、近年の犬の飼育環境は狭く、寝床と排泄場所が近いことが多く、寝床付近に排便をした際に巣穴を清潔にしようとする欲求から食糞行動が誘発される可能性がある。

対策② 排泄サイクルの改善

- 便が排泄後すぐに片付けられない状態を避けるため、留守番など犬から目を離す前に、排便のタイミングがくるように排泄サイクルを調整する。
 - ✓ 現在の排便サイクルを把握する
 - ✓ 留守番をさせる前に運動・食事をさせて排便を促し、便を片付ける
 - ✓ 留守番をさせる前に散歩に行き、排便したら便を片付ける

対策③ 飼育環境の改善

- ケージが小さい場合には、トイレを寝床・食事・水から離して置けるように飼育環境を改善する。
 - ✓ 大きいケージにする
 - ✓ ケージの外側を柵で囲んで広いスペースを作る

□探索行動として食糞する

- ・起こりやすい状況：若齢犬、発散不足の飼育環境など。
- ・理由：若齢犬は情報を集めるため、また狭い飼育環境・退屈な環境で飼育されている場合は、遊びの一貫として食べる可能性がある。

対策② +対策③

+対策④ 運動・発散を増やす

- 退屈な時間を減らし、食糞以外の好ましい行動を行う時間を増やし、特に留守中に食糞がある場合は留守番前に行うことが望ましい。
- ✓ 食事：隠して探すゲーム、投げて追いかけて与えるゲームなどで狩猟活動を模した給

餌方法で与える

- ✓ 散歩：日々の散歩の時間を増やす。休日はロングリードの使用やドックランを活用し、活動の質をあげる
- ✓ おもちゃ：飼い主との遊びとして投げるおもちゃ、引っ張り合うおもちゃなど。ひとり遊び 知育トイ、知育パズル、ノーズワークマットなど、1頭で精神活動をさせながら食事を与える
- ✓ 飼い主との信頼関係をつくるトレーニング：コマンドトレーニング
「おいで」のコマンドをだす →犬が近づいてくる →「よし」など褒め言葉を与える →好物(食べ物やおもちゃ)を与える

□関心を求める行動として食糞をする

- ・起りやすい状況:飼い主の在宅時のみ食べる、発散不足、飼い主との適切な関係を築いていないなど。
- ・理由：便を食べようとした時に飼い主が止めようと声をかけて関心を与える・おやつなど好物を与えた結果、オペラント条件づけの強化で食糞行動が強化された可能性がある。

対策② +対策③ +対策④
+対策⑤ 食糞に対して強化子を与えない

おやつとの交換は「便を食べない」ためには有効だが、「口にに入れる行動」を増やす可能性があるため、問診で食糞行動の増減を確認する。

+対策⑥ 行動置換法「便から離れる行動を教える」

排便後に食糞をするよりも、排便場所を離れると良いことがあると犬に学習させる。

- ✓ 事前にトイレから少し離れた場所に犬の好物(食べ物やおもちゃ)を用意する
- ✓ 犬が便をしたら、排泄場所から少し離れた場所で「おいで」のコマンド(対策④)で呼ぶ
- ✓ 犬が近づいてきたら「よし」と褒め言葉を与え、好物を便と逆方向に転がす
- ✓ 犬が好物に夢中になっている間に、さりげなく便を片付ける

気をつける点

好物を便に近いところに投げると、便を気にしやすいため呼ぶ位置・投げる位置を調整する。使用する好物は、強化された食糞行動と比べて価値が高い必要があるため、種類・量を調整する。食糞行動が重度の場合、「おいで」で呼んでも便を食べてから来る場合があるが、繰り返し「おいで」の誘導を行い、便を食べずに近づいてきた時に好物を与える。

□物を守る行動として食糞する

- ・起りやすい状況：おもちゃ、寝床などに対しても所有性が強いなど。
- ・理由：便をした後に飼い主が急いで片付けようとした結果、犬が飼い主に取られまいと急いで便を食べ、食糞することで便を取られずにすんだ経験(=物を守ることができた)からオペラント条件づけの強化により、便を食べる行動が強化された可能性がある。

対策② +対策③ +対策④ +対策⑥

□不安行動として食糞をする、転位行動・常同障害として食糞する

- ・多い状況：特定のタイミング(留守番時、飼い主が在宅時のみなど)。
便をする前から肛門を見る、執着して食べる。
- ・考えられる理由：落ち着かない時に自分を落ち着ける行動として便を食べる可能性がある。例えば飼い主が叱った後から食糞行動が増えた場合は逆に叱られる恐怖不安から食糞が増えている可能性もある。

自分を落ち着ける行動として転位行動として、もしくは常同障害として常に執着して食糞する可能性がある。

- ・対応：排便に向かう～排便中～排便後の様子を動画にとり、行動を観察する。恐怖不安行動・転位行動・常同障害が疑われる場合には、行動学的問診により原因分析(関連因子・誘発刺激・動機づけ・強化子の同定)を行い、その原因へのアプローチが重要となる。治療としては、行動療法・薬物療法・サプリメントなどのその他の療法が必要になる可能性がある。

犬のトイレの失敗

■はじめに

トイレの失敗とは、飼い主が望まない場所（例えば室内の犬のトイレとして定めた場所以外）で動物が排泄することで、不適切な場所での排泄、マーキング行動が含まれる。トイレの失敗は、子犬や成犬で生じることがあり獣医師への相談も多く、飼育放棄の理由となりうる問題行動の1つである。

トイレの失敗が生じた場合、問診・検査を通して鑑別診断・原因の推定が重要となる。泌尿器疾患に関連する可能性や、恐怖不安行動などの行動学的な原因を推定し、考えられる理由ごとの対応を提案していく。

■問診のポイント

図に問診・検査時に確認する点と、考えられる原因を概説した〔図2〕。

排尿姿勢をとるか？

動物が意図的に排泄しているのか、意図しない失禁なのかを分類する必要があるため、トイレ以

外の場所での排尿時に排尿姿勢を取っているのかを飼い主に確認する。排泄行動を確認することが難しい場合、排尿後に腹部を触って濡れているかを確認するように提案し、濡れている場合は排尿姿勢を取らずに尿失禁をしている可能性を考える。

マーキング行動の場合は、片足をあげる・壁や棒に尿をかけるなどトイレでの排尿とは異なる姿勢で排尿をする可能性もある。

尿検査に異常所見はあるか？

排尿姿勢をとって排尿していても、膀胱炎や多飲多尿を引き起こす疾患により頻尿などが生じ、トイレ以外の場所での排尿が起こる可能性がある。必要に応じて、追加検査を行う。

失敗時の尿量は？

尿マーキングとしての排尿の場合、少量頻回に排尿をする可能性が高い。マーキングは動物が自身の匂いをつける目的で、コミュニケーション、あるいはストレスに対処するための転位行動として行うことがある。未去勢のオスだけでなく、すべての犬で縄張りや自身の存在の主張、恐怖不安

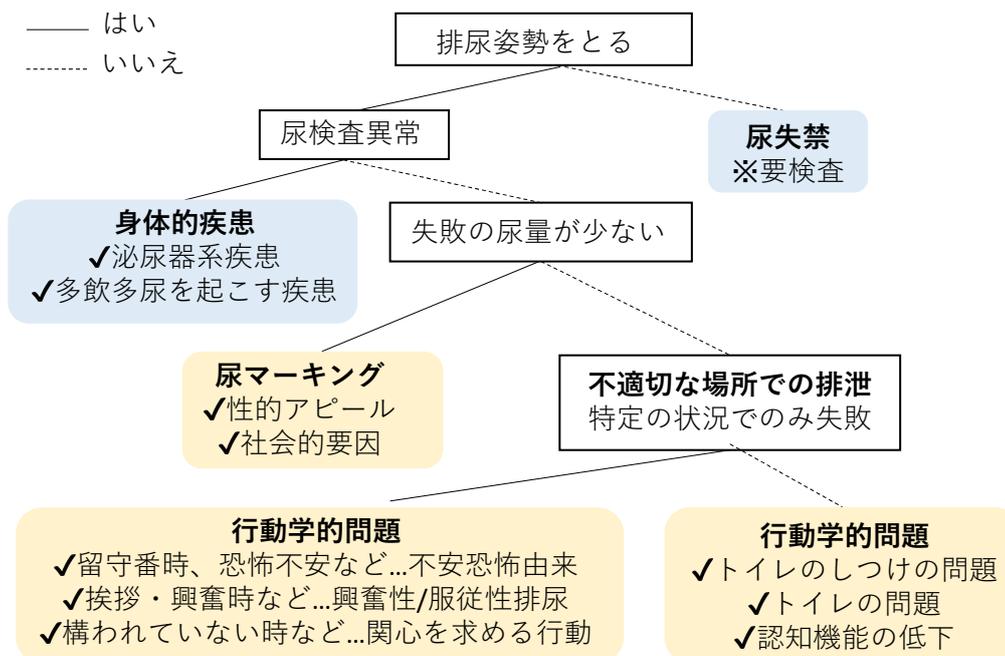


図2 トイレの失敗の原因のフローチャート
引用文献[2]を参考に一部編集し作成。

など社会的な行動としても尿マーキングを行う点に注意が必要である。未去勢のオスや発情中のメスは、性ホルモン依存的な行動としてマーキングを行うことがある。

特定の状況でのみ不適切な場所で排泄するか？

不適切な場所での排泄が特定の状況下で見られる場合、その状況の前・行動の最中・後を聞き取ること、また一定時間の録画を用意してもらうなどして、動物のボディランゲージを元に誘発刺激や動機づけを推察することが望ましい。

- ✓ 留守番時に多くは恐怖不安行動とともに生じる…分離不安の可能性
- ✓ 大きな音や雷の時に多くは恐怖不安行動とともに生じる…恐怖症(音・雷)の可能性
- ✓ 興奮・不安時に生じる…興奮、服従としての可能性
- ✓ 飼い主がかまっていない時に生じる…関心を求める行動としての可能性

特定の状況にかかわらず不適切な場所で排泄するか？

トイレ以外の場所で排尿姿勢をとり、まとまった量を状況にかかわらずに排泄する場合は、以下の理由を考える。

- ✓ トイレのしつけができていない
- ✓ トイレの問題…関節炎など身体的疾患によりトイレの利用に問題がある、筋力的によりトイレシートの上で踏ん張りが効かずに避ける、トイレの排尿時に疼痛があった経験とトイレを条件づけて学習しトイレを避ける、同居動物との社会的要因によりトイレの使用を避けるなど
- ✓ 認知機能の低下…トイレのしつけの忘却、空間認知能力の低下によりトイレにたどり着かない・トイレの入口がわかならいなど

■飼い主に提案する対策案

【様々な原因に共通する対応】

はじめに、どのような原因でも共通の対策を記載する。

対策① 清掃方法

犬は尿の匂いがついた場所を排尿場所と認識しやすいので、トイレ以外の場所で排尿した場合には、匂いの元を分解するような成分の入った洗剤・消臭剤等を使用する。マットやクッションを洗濯しても何度も排尿する場合には、処分も検討する必要がある。一方、排泄物があるトイレの使用を避ける個体もいるため、排尿・排便をこまめに清掃することが有効なこともある。

対策② 嫌悪刺激を使用しない

飼い主はトイレの失敗を見つけたタイミングで犬を叱ったり、犬の顔にトイレシートを近づけたりすることがあるが、犬は混乱するだけでトイレの失敗は減らない。それだけでなく、叱ることで犬の不安感が上がり、不適切な場所での排泄や尿マーキングが増加する可能性がある。さらに、飼い主の前で排尿すると叱られる・トイレ以外の場所で排泄すると飼い主の関心を得られると誤って学習すると、トイレの失敗の改善が難しくなるため、叱る対応は中止するよう伝える。

【性的アピールに関連する尿マーキングの場合】

対策③ 去勢・不妊手術

未去勢オス、もしくは未避妊メスが発情に関連して尿マーキングを行う場合には、去勢手術・不妊手術が有効である。ただし、去勢手術を行った場合でも尿マーキング行動が消失しない場合もあるため、先に飼い主に伝えることが必須である。社会的要因から排尿している場合には、去勢・不妊手術を行っても、尿マーキングは消失しないので、先の間診が重要となる。

【社会的要因に関連する尿マーキングの場合】

対策④ マーキング対象を置かない

縄張りや自身の存在の主張として尿マーキングを行う可能性がある場合は、他の犬や外部の匂いがついたものを犬の飼育スペースに置かないようにする。例えば、買い物袋・カバンなどは犬を飼育するリビングなどに持ち込まず玄関に置く、玄関に犬が来られないようにするなどの対応をする。

【恐怖不安に関連する排尿の場合】

対策⑤ 恐怖不安への対応を行う

恐怖不安に関連する尿マーキング・不適切な場所での排尿が疑われる場合には、行動学的問診により原因分析（関連因子・誘発刺激・動機づけ・強化子の同定）と行い、その原因へのアプローチが必要となる。治療として行動療法を行う場合には、刺激制御として恐怖不安が生じる状況を避け、刺激への拮抗条件づけ・脱感作としては怖がらない程度の刺激を提示し、好物を与えて恐怖不安反応を減弱させる方法や、行動置換法として怖がって不適切な場所で排泄する行動の代わりに、ベッドなどで落ち着いて伏せる行動を教えるなどがある。程度によっては、薬物療法・サプリメントなどのその他の療法が必要になる可能性がある。

【興奮・服従に関連する排尿の場合】

対策⑥ 落ち着いて接する

特に子犬では飼い主の帰宅時・他人との挨拶時など興奮・服従に関連した排尿をすることがあり、動物病院でも待合室や、診察台の上で少量排尿を見かけることがある。

- ✓ 興奮性排尿…挨拶は静かな声で、撫ですぎない。挨拶代わりに「おすわり」「ふせ」など排尿しにくい姿勢を取らせる。飼い主の帰宅時に排尿する場合は、家族の帰宅前にクレートやケージに入れてから帰宅し、犬の興奮が落ち着いてから犬に構うようにする
- ✓ 服従性排尿…挨拶時に目を見ない、上からかがみ込まない、排尿後に叱らないようにする

【飼い主の関心を求める行動として排尿する場合】

対策⑦ 排尿時に関心を与えない

トイレ以外で排泄した時に家族全員が徹底して関心を与えない対応が大切になる。関心を与えない対応について飼い主に具体的に説明し、抱き上げる以外にも近づかない・犬を見ない・声をかけない対応が必要なことを理解してもらうことが必要である。ここで重要なのは「消去バースト」により一時的に問題行動が増える可能性を説明することである。これまでトイレ以外の場所で排泄した時に関心を得られていたのに、無視されるよ

うになると、より関心を得るためにトイレ以外の場所での排泄が増えることである。一時的に問題行動が増えても飼い主の対応は間違っていないことを説明し、不適切な場所での排泄に関心を与えない対応を一貫して続けることで、関心を得ることができないと学習すると、徐々に不適切な場所で排泄は減少していく。

【トイレのしつけ不足の場合】

対策⑧ トイレトレーニングの概要

子犬の排泄パターン（排泄の間隔、排泄しやすいタイミング、排泄しやすい環境）を整え、失敗をさせずに成功をほめる方法が望ましい。

- ✓ 排泄しやすいトイレの設置：寝床・食事・水から離れている、身体が回転できるような広さがある、トイレの周囲が囲われているトイレにすると境界がわかりやすい [図3]。
- ✓ トイレの素材：ペットシート、布、トレイなど同じものを使用し、似た素材のものはイヌが生活するスペースから撤去する方が失敗を防ぎやすい。

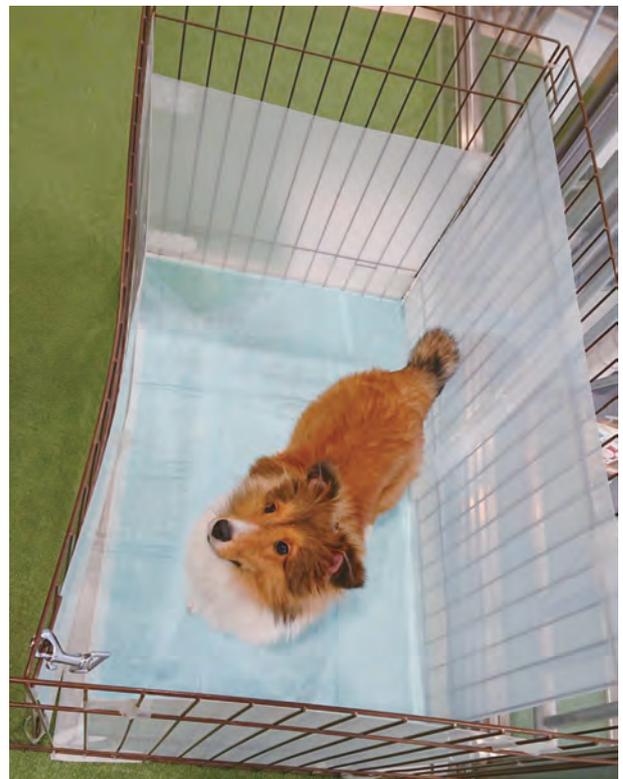


図3 トイレの囲いを用いたトイレトレーニング

- ✓ 行動範囲の管理：トイレの習慣が身につく前に自由な空間に出すとトイレの失敗が増えるので、囲った範囲内・1つの部屋など空間を区切る。飼い主が見ていられない時にはトイレの囲いの中に入れるなどして、トイレの失敗をさせないようにする。
- ✓ トイレに誘導：子犬の場合、月齢+1時間ごとにトイレの囲いの中に入れる、起床後・食事後・運動後にもトイレの囲いの中に入れ、排泄が成功したらほめ言葉+好物の食べ物を与え、トイレの囲いから出す。

【トイレ環境の問題の場合】

対策⑨ トイレの素材を考える

- ✓ トイレのサイズ：レギュラーサイズのペットシートが一般的だが、犬は後ろ足が乗っていても、おしりの位置には気を払っていない。この場合は、トイレ外に排泄してしまう可能性があるため、より大きなトイレを設置し、トイレを囲うことで望ましい位置で排泄を促すことができる
- ✓ トイレの設置場所：人間の生活空間から離れた場所に犬のトイレを設置した結果、犬はそこまで行かず眼の前にある布に排泄する可能性がある

【シニア期に失敗が増えた場合】

シニア期や関節炎などの身体的疾患により、前から使用していたトイレが使用しにくくなることもある。

対策⑩ シニア期の身体に合ったトイレ環境を用意する

- ✓ 入りづらい、ぶつかる…入口の段差にスロープをつける、入口にコーナガードを設置する。大きめのトイレを用意する
例：やわらかプラダントイレ (ペピィ社)
- ✓ 滑ってふんばれない…滑り止めマットをひく、シートをテープで止める。ハーネスで支える
例：ズレ防止ペットシートマット (aniful社)、タッチアップ後肢ハーネス (ペピィ社)
- ✓ 暗くてトイレにたどり着けない…トイレまでの経路にフットライトなど照明を設置する

- ✓ トイレが遠い…疼痛性疾患、心疾患などで移動が不便な場合は、トイレを生活空間の近くに移動する、トイレを増設することが望ましい
- ✓ 寝床で排泄してしまう…起き上がる動作が不便になった場合、寝床でそのまま排泄してしまうことがあるので、寝る前に必ずトイレの場所まで連れて行くことや、飼い主の生活によってはおむつの利用も検討する

【認知機能の低下が見られる場合】

認知機能不全症候群の臨床徴候の一つに、「トイレのしつけを忘れる」があり、子犬の頃から習慣的に正しいトイレの場所で排泄できていても、その習慣を忘れてしまいトイレトレーニングをしていない犬のようにトイレの失敗をしてしまう可能性がある。また、尿意の間隔やトイレトレーニングは覚えていても、「見当識障害」でトイレの場所にたどり着けないで室内で迷子になって排泄してしまうことや、トイレの入口がわからずトイレのそばで排泄してしまう可能性もある。

JSAVA182号でも触れたが、認知機能不全症候群の徴候・グレードを評価する簡易の方法として、Canine Cognitive Dysfunction Rating Scale (CCDR) や、獣医師向けの「認知機能不全症候群評価ツール」[3]、飼い主向けの「認知機能不全症候群セルフチェック」がHPで公開されている(ピュリナ社)がある[4]。認知機能のスクリーニング検査を行い、認知機能の低下が少しでも始まっている場合には、認知機能不全症候群は進行性で重度に進行すると対症療法も効かなくなってしまうため、いち早く行動療法・栄養療法・必要に応じて薬物療法を開始する。

対策⑪ 認知機能低下がある場合の排泄の介助

- ✓ 絶対に叱らない…叱ることによるストレスで認知機能低下が進行する恐れがある
- ✓ 飼い主が排泄スケジュールを管理する…トイレ場所に連れて行く。特に寝る前は必ず排泄させるよう試みることで、夜間の排泄による要求吠え・徘徊が減少する可能性がある
- ✓ トイレに連れて行った後に、自力排泄できる間は介助しながら自力排泄をさせる

参考文献

[1] Hart BL, Hart LA, Thigpen AP, Tran A, Bain MJ. The paradox of canine conspecific coprophagy. Vet Med Sci. 2018 May;4 (2) :106-114.

[2] 日本獣医動物行動研究会、犬と猫の問題行動の予防と対応, 水越皆監修, 緑書房, 2018

[3] ピュリナ HP: 認知機能不全症候群評価ツール. https://pet.benese.ne.jp/tu/nestle/NC_DISHAA_result1_200805.html (accessed 2025-1-30)

[4] ピュリナ HP: 認知機能不全症候群セルフチェック. <https://www.purinainstitute.com/sites/default/files/2022-10/DISHAA%E8%A9%95%E4%BE%A1%E3%83%84%E3%83%BCE3%83%AB.pdf> (accessed 2025-1-30)

『会員の声』 原稿募集

総務委員会では、会員の皆様に誌面作りに参加していただくために『会員の声』のコーナーを設けております。身近な情報、意見などを奮ってご投稿下さい。原稿は4枚前後(1ページ22字×22行)で執筆して下さい。

なお、個人または特定の団体等を中傷する内容等の原稿、また匿名の原稿は受け付けません。

原稿送付先 〒105-0004

東京都港区新橋5-12-2 鴻盟社ビル5階
一般社団法人 日本小動物獣医師会

スタッフを募集される先生の 連絡をお待ちいたします

本会では、ホームページ、JSAVA NEWSにスタッフ募集記事を無料掲載致します。

是非、ご利用いただきたくお願い致します。また、新たにスタッフ採用予定の先生は、下記の事項を本会事務局までお知らせ下さい。

記

*病院名:

*住所:

*院長名:

*担当者名:

*TEL:

*FAX:

*メールアドレス:

*募集人数: 愛玩動物看護師 _____名
スタッフ _____名

*印は必ずご記入ください。

掲載申し込みはFAXまたはメールで日小獣事務局宛 お送り下さい。

FAX: 03-5843-7549

メール: jsavainfo@jsava.org

ホームページでの掲載期間は原則3カ月とします。

葛根湯

日本獣医中医薬学院 西依 三樹

2024年の年末から年を明けてもコロナは未だ収束することなく、インフルエンザ、マイコプラズマなどが流行る事で漢方薬を含め人医の咳止めや感冒薬が不足していると聞いています。

今回は人の感冒薬としてポピュラーな葛根湯をご紹介します。犬猫ではあまり風邪を引かない為、処方機会が少ないと思われるかもですが、獣医臨床において応用できるケースはかなりあります。漢方に馴染みの少ない先生もご自身の風邪を引かれた時の知識として一読されて頂けると嬉しいです。

添付させて頂きましたツムラ葛根湯エキス顆粒(医療用)の基本添付文書をご覧ください。

効能又は効果のところには自然発汗がなく頭痛、発熱、悪寒、肩こりなどを伴う比較的体力のあるものの次の諸症：感冒、鼻かぜ、熱性疾患の初期、炎症性疾患（結膜炎、角膜炎、中耳炎、扁桃腺炎、乳腺炎、リンパ腺炎）、肩こり、上半身の神経痛、蕁麻疹

となっていますが中医学的解釈を交えてなるべく簡単にご説明したいと思います。

インフルエンザなど感冒の多くは風寒の邪と言って感染初期は発熱があるのに悪寒を生じます。これは風邪に寒邪が合わさる為です。風邪は体表及び上半身を侵襲してくる性質が強く、これに寒邪を伴うために悪寒となります。

風寒の邪により毛穴は閉じ、無汗となります。また頭痛、悪寒、肩こり、関節痛及び呼吸器系では鼻炎、扁桃腺炎、結膜炎、角膜炎など主な症状が上半身に多く見られます。

ここで乳腺炎やリンパ腺炎も効能として挙げていますが、感冒性と言うより発熱や倦怠感、筋肉痛などと言った症状が感冒初期に類似することか

ら効果を期待するものです。

また蕁麻疹に関しては解表薬の透疹作用（発汗作用により毛穴を開き毒素を体外に排出する作用）により効果を期待するものです。

感染当初の風寒症候は時間と共に微熱から高熱状態へと移り、悪寒から悪熱へと変化していきます。鼻汁や目脂は熱の為に粘性を増し色は黄色くなっていきます。この様に風寒から風熱の症候に変化を見たならば、

そこからは葛根湯を風熱に対する漢方へと切り替えるタイミングとなります。

では獣医臨床において、どのような疾患や症状で効果が期待できるものなのかご紹介したいと思います。

◆適応症状・疾患

症状：

感冒初期諸症状（発熱・悪寒・咳・咽痛・鼻炎・頭痛・後頸部や関節の強ばり痛みなど）、頸椎～胸椎主に上部脊椎や後頸部の痛みや強ばり

疾患：獣医臨床応用例

FVRやケンネルコフ感染初期症候及び日和見ヘルペス症候（結膜炎、角膜炎、鼻炎、咳嗽など）
頸椎ヘルニア・気管虚脱など

◆証 実～中間

実～中間証とは効能にあるように比較的体力のあるものに相当する表現です。体力の無い或いは弱いものは虚証となります。

◆生薬の作用

(生薬名)	(効能)
麻黄	辛温解表・止咳・利水
桂皮	辛温解表・温通経脈
生姜	辛温解表・和胃止嘔・化痰止咳
葛根	辛涼解表・止瀉・退熱
大棗	養血安神・補脾和胃 緩和薬性
芍薬	補血・緩急(=鎮痙) 柔肝止痛
甘草	補中益気 潤肺止咳 祛痰止咳 緩急止痛 調和薬性

◆解説

風邪は上述しました様に喉や鼻、肺など呼吸器系から侵入する事が多く、初期の主たる症候は鼻炎、鼻水、くしゃみ、喉痛、咳、或いは後頭部～肩の凝りなど上半身に多く見られます。その為、配合される解表薬(麻黄・桂枝・葛根・生姜)は辛温、辛涼解表薬問わず、その薬効は上半身に発揮するものがほとんどです。では解表薬とは何でしょう。

麻黄、桂枝(桂皮)、生姜は辛温解表薬と呼ばれ体を温めて発汗させウイルス(風邪)などを体外へ排泄する事を促す(辛温解表=体を温め辛味により発汗作用(解表)を促す)生薬です。

ここで皆さんは犬や猫において発汗作用は期待出来ないのではと思われるかもしれませんが、しかしながら私見ですが実際に使用すると明らかな症状の改善をみる事が多く、発汗にこだわる必要性について現段階ではあまり感じておりません。

続いて麻黄は辛温解表効果だけでなく、その利水効果により関節液の滞りを改善し、合わせて桂枝は温通経脈(気血の巡りを促進)によって関節や体の末端まで温め鎮痛効果を発揮します。更に芍薬、甘草を合わせて関節・筋肉の鎮痛鎮痙作用を強めます。

また麻黄は生姜、甘草と共に止咳作用を有します。生姜は鼻通(鼻詰まり改善)効果もあり呼吸器系の症状を和らげてくれます。

葛根は辛涼解表で退熱効果を有し大棗、生姜、甘草と合わせて胃腸を強めます。

大棗は芍薬、甘草と合わせ滋養、安神(精神安定)効果もあります。

また甘草・大棗は他薬の劇性を緩和し薬剤同士の調和を担います。

即ち葛根湯1剤には解熱薬、鎮痛薬、鎮痙薬、止咳薬、化痰薬、鼻通薬、止瀉薬、制吐薬、滋養薬、安神薬が配合されています。1剤1剤に多様な効果があり各々その組み合わせの妙によって風邪の初期諸症状の殆どをケアする配合となっています。感冒初期の第一選択薬に名前が挙がるのも頷ける所です。

<生薬配合> <効能> <西洋薬的解釈>

麻黄+桂皮+生姜+葛根 → 発汗・解熱 = 消炎解熱剤・抗攣剤

麻黄+生姜+甘草 → 止咳・祛痰 = 咳止め & 去痰剤

葛根+大棗+生姜+甘草 → 止瀉・止嘔 = 胃腸薬

桂枝+芍薬+甘草 → 鎮痙・鎮痛 = 鎮痛 & 鎮痙剤

生姜+甘草 → 鼻通・消炎 = 抗鼻炎 & 鼻閉剤

大棗+芍薬+甘草 → 滋養・安神 = 栄養剤 & 精神安定剤

*葛根湯の配合分量はツムラ製薬を例にとると人の1日服用量中に葛根4g 麻黄・大棗各3g 桂皮・芍薬・甘草 生姜各2g が配合されています。上述した様に色々な効能を有する葛根湯ですが配合量の多い葛根と麻黄が主薬となるため薬全体としては感冒薬的効果がメインとなります。

◆注意点

麻黄：エフェドリンが主成分である為、興奮作用・排尿困難・心筋障害に注意する他、肝機能障害、胃腸障害にも注意

甘草：偽アルドステロン症

◆味

辛

◆メーカー

ツムラ・コタロー・クラシエ 他

◆コメント

感冒の初期には抗生剤などの効果は乏しく人医では解熱剤、咳止めや鼻炎薬などが処方されますが、どれも免疫を高めるものではなく逆に免疫応

答を妨げ風邪を長引かせることが懸念されます。これに反して葛根湯は感冒の初期症状を緩和するだけでなく免疫賦活効果も合わせもつものです。獣医臨床においては葛根湯処方が期待される疾患にFVR感染症やケンネルコフなどが挙げられます。もし感染初期などであれば是非試していただきたいと思います。

猫において食欲が廃絶した状態での投薬は困難な為、カプセルやチュールなどで服用させるか経鼻チューブからの投薬が望ましいと思われれます。生姜、葛根、大棗、甘草などの胃腸薬的な成分が配合されているため、ある程度虚証の個体にも使用できます。漢方薬は空腹時服用が一般的には推奨されていますが感冒の際は食後或いは食事に混ぜて服用させる方が効果的とも言われています。

また葛根湯は肩背部の凝りを取り、咳止め効果を合わせ持つため、頸椎椎間板ヘルニアなど頸部

痛を伴う犬、あるいは気管虚脱からの咳が続き頸部の強ばりや痛みの増強している個体などにも効果が期待出来ます。

◆葛根湯類似の漢方薬に葛根湯加川芎辛夷があります。葛根湯に鼻通薬である川芎、辛夷を加えたもので処方目標としては、ほぼ同じですが、より鼻炎や鼻閉の強い個体に向けています。

葛根湯適応証で鼻炎や鼻閉の強いもの、特に感冒症候を伴わずとも処方できます。

FVRの後遺症による慢性鼻炎や犬の歯周疾患から波及した副鼻腔炎にも効果的です。特に鼻汁が白く粘性の強いものでやや冷えの個体に処方します。

冷えの鼻炎に対しては同様に小青龍湯がよく処方されますが小青龍湯は透明水性で粘性の低い鼻汁や結膜炎からの流涙の場合によく処方します。

二人に一人が、がんにかかる時代ですが・・・
私たちは、

がんは予防するものだと考えます！



←詳細はこちらをご覧ください。
QRコードが読み取れない場合、
お電話でお問い合わせください。



メットプランニング株式会社
MET PLANNING

Met Planning Co.,Ltd.

〒542-0081 大阪市中央区南船場1-3-14-706
電話06-6271-3321

2023年12月改訂（第1版）

貯法：室温保存
有効期間：3年



漢方製剤

ツムラ葛根湯エキス顆粒(医療用)

日本標準商品分類番号	875200
承認番号	I6100AMZ03292000
販売開始	1986年10月

3. 組成・性状

3.1 組成

販売名	ツムラ葛根湯エキス顆粒（医療用）
有効成分	本品7.5g中、下記の割合の混合生薬の乾燥エキス3.75gを含有する。 日局カクコン …… 4.0g 日局ケイヒ …… 2.0g 日局タイソウ …… 3.0g 日局シャクヤク …… 2.0g 日局マオウ …… 3.0g 日局ショウキョウ …… 2.0g 日局カンゾウ …… 2.0g
添加剤	日局ステアリン酸マグネシウム、日局乳糖水和物、ショ糖脂肪酸エステル

3.2 製剤の性状

剤形	顆粒剤
色	淡褐色
におい	特異なにおい
味	辛い
識別コード	ツムラ/1

4. 効能又は効果

自然発汗がなく頭痛、発熱、悪寒、肩こり等を伴う比較的体力のあるものの次の諸症：
感冒、鼻かぜ、熱性疾患の初期、炎症性疾患（結膜炎、角膜炎、中耳炎、扁桃腺炎、乳腺炎、リンパ腺炎）、肩こり、上半身の神経痛、じんましん

6. 用法及び用量

通常、成人1日7.5gを2～3回に分割し、食前又は食間に経口投与する。なお、年齢、体重、症状により適宜増減する。

8. 重要な基本的注意

- 8.1 本剤の使用にあたっては、患者の証（体質・症状）を考慮して投与すること。なお、経過を十分に観察し、症状・所見の改善が認められない場合には、継続投与を避けること。
- 8.2 本剤にはカンゾウが含まれているので、血清カリウム値や血圧値等に十分留意すること。[10.2、11.1.1、11.1.2 参照]
- 8.3 他の漢方製剤等を併用する場合は、含有生薬の重複に注意すること。

9. 特定の背景を有する患者に関する注意

- 9.1 合併症・既往歴等のある患者
 - 9.1.1 病後の衰弱期、著しく体力の衰えている患者
副作用があらわれやすくなり、その症状が増強されるおそれがある。
 - 9.1.2 著しく胃腸の虚弱な患者
食欲不振、胃部不快感、悪心、嘔吐等があらわれることがある。
 - 9.1.3 食欲不振、悪心、嘔吐のある患者
これらの症状が悪化するおそれがある。
 - 9.1.4 発汗傾向の著しい患者
発汗過多、全身脱力感等があらわれることがある。
 - 9.1.5 狭心症、心筋梗塞等の循環器系の障害のある患者、又はその既往歴のある患者
当該疾患及びその症状が悪化するおそれがある。
 - 9.1.6 重症高血圧症の患者
当該疾患及びその症状が悪化するおそれがある。
 - 9.1.7 排尿障害のある患者
当該疾患及びその症状が悪化するおそれがある。
 - 9.1.8 甲状腺機能亢進症の患者
当該疾患及びその症状が悪化するおそれがある。
- 9.2 腎機能障害患者
 - 9.2.1 高度の腎障害のある患者
当該疾患及びその症状が悪化するおそれがある。
- 9.5 妊婦
妊婦又は妊娠している可能性のある女性には、治療上の有益性が危険性を上回ると判断される場合にのみ投与すること。

9.6 授乳婦

治療上の有益性及び母乳栄養の有益性を考慮し、授乳の継続又は中止を検討すること。

9.7 小児等

小児等を対象とした臨床試験は実施していない。

9.8 高齢者

減量するなど注意すること。一般に生理機能が低下している。

10. 相互作用

10.2 併用注意（併用に注意すること）

薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子
マオウ含有製剤 小青竜湯 麻黄湯 麻黄附子細辛湯 等 エフェドリン類含有製剤 エフェドリン塩酸塩 dl-メチルエフェドリン塩酸塩 フェキソフェナジン塩酸塩・塩酸ブソイドエフェドリン 等 モノアミン酸化酵素（MAO）阻害剤 セレギリン塩酸塩 ラサギリンメシル酸塩 等 甲状腺製剤 チロキシン リオチロン 等 カテコールアミン製剤 アドレナリン イソプレナリン 等 キサンチン系製剤 テオフィリン ジプロフィリン 等	不眠、発汗過多、頻脈、動悸、全身脱力感、精神興奮等があらわれやすくなるので、減量するなど慎重に投与すること。	交感神経刺激作用が増強されることが考えられる。
カンゾウ含有製剤 芍薬甘草湯 補中益気湯 抑肝散 等 グリチルリチン酸及びその塩類を含有する製剤 グリチルリチン酸－アミノニウム・グリシン・L-システイン グリチルリチン酸－アミノニウム・グリシン・DL-メチオニン 配合錠 等 [8.2、11.1.1、11.1.2 参照]	偽アルドステロン症があらわれやすくなる。また、低カリウム血症の結果として、ミオパチーがあらわれやすくなる。	グリチルリチン酸は尿細管でのカリウム排泄促進作用があるため、血清カリウム値の低下が促進されることが考えられる。

11. 副作用

次の副作用があらわれることがあるので、観察を十分に行い、異常が認められた場合には投与を中止するなど適切な処置を行うこと。

11.1 重大な副作用

11.1.1 偽アルドステロン症（頻度不明）

低カリウム血症、血圧上昇、ナトリウム・体液の貯留、浮腫、体重増加等の偽アルドステロン症があらわれることがあるので、観察（血清カリウム値の測定等）を十分に行い、異常が認められた場合には投与を中止し、カリウム剤の投与等の適切な処置を行うこと。[8.2、10.2 参照]

11.1.2 ミオパチー（頻度不明）

低カリウム血症の結果としてミオパチーがあらわれることがあるので、観察を十分に行い、脱力感、四肢痙攣・麻痺等の異常が認められた場合には投与を中止し、カリウム剤の投与等の適切な処置を行うこと。[8.2、10.2 参照]

- 11.1.3 肝機能障害、黄疸（いずれも頻度不明）
AST、ALT、Al-P、 γ -GTP等の著しい上昇を伴う肝機能障害、
黄疸があらわれることがある。

11.2 その他の副作用

	頻度不明
過敏症	発疹、発赤、痒痒等
自律神経系	不眠、発汗過多、頻脈、動悸、全身脱力感、精神興奮等
消化器	食欲不振、胃部不快感、悪心、嘔吐等
泌尿器	排尿障害等

15. その他の注意

15.1 臨床使用に基づく情報

湿疹、皮膚炎等が悪化することがある。

18. 薬効薬理

18.1 作用機序

18.1.1 プロスタグランジンE₂ (PGE₂) に対する作用

(1) ウサギ培養アストロサイトにおいて、ブラジキニンによるPGE₂生成を、短時間処理（10min.）では抑制し、長時間処理（18hr）では増加させた。また、長時間処理（18hr）で内因性のPGE₂遊離を抑制した¹⁾ (*in vitro*)。

(2) C6ラットグリオーマ細胞において、カルシウムイオノフォアA23187によるPGE₂遊離促進を抑制した²⁾ (*in vitro*)。

18.1.2 サイトカインに対する作用

経口前投与したマウスにインフルエンザウィルスを感染させたところ、肺胞洗浄液中及び血清中のインターロイキン（IL）-1 α 濃度の上昇が抑制された³⁾。また、肺胞洗浄液中のIL-12濃度が上昇した⁴⁾。

18.2 抗アレルギー作用

羊赤血球誘発遅延型足蹠浮腫反応（SRBC-DTH）マウスに経口前投与したところ、浮腫が抑制された⁵⁾。

18.3 インフルエンザウィルス感染症に対する作用

経口前投与したマウスにインフルエンザウィルスを感染させたところ、発熱が抑制され、死亡率が低下した³⁾。

20. 取扱い上の注意

20.1 本剤の品質を保つため、できるだけ湿気を避け、直射日光の当たらない涼しい所に保管すること。

20.2 開封後は特に湿気を避け、取扱いに注意すること。

20.3 本剤は生薬を原料としているので、色調等が異なることがある。

22. 包装

- 500g [ボトル]
- 5kg (500g×10) [パウチ]
- 2.5g×42包 [分包]
- 2.5g×189包 [分包]

23. 主要文献

- 1) Kutsuwa, M. et al. :Phytomedicine. 1998;5 (4) :275-282
- 2) Nakahata, N. et al. :和漢医薬学雑誌. 1998;15 (2) :116-122
- 3) Kurokawa, M. et al. :和漢医薬学雑誌. 1996;13 (3) :201-209
- 4) Kurokawa, M. et al. :Antiviral. Res. 2002;56 (2) :183-188
- 5) 松田秀秋ほか:和漢医薬学会誌. 1990;7 (1) :35-45

24. 文献請求先及び問い合わせ先

株式会社ツムラ お客様相談窓口
東京都港区赤坂2-17-11 〒107-8521
TEL : 0120-329-970 FAX : 03-5574-6610

26. 製造販売業者等

26.1 製造販売元
株式会社ツムラ
東京都港区赤坂2-17-11

世界初、ネコ・エリスロポエチン製剤

エポベット[®]

EPOVET[®]



3つの特長

世界初^{*}、
猫のために作られた
エリスロポエチン製剤

※承認取得時の調査結果に基づく

臨床試験において
確認された
有効性と安全性

猫へのストレスに
配慮した
投与頻度

製造販売元



日本全薬工業株式会社

福島県郡山市安積町笹川字平ノ上1-1

エポベットは日本全薬工業株式会社の登録商標です。



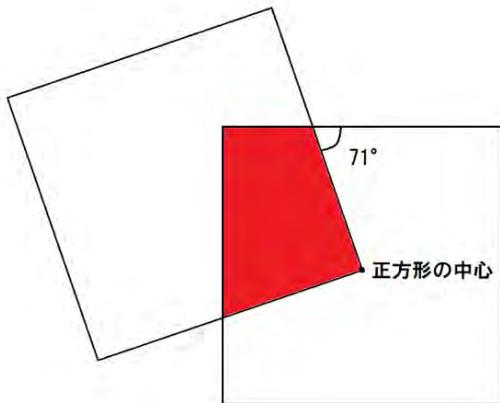
頭の体操

広報委員会 鈴木 淑剛

今回ちょっとした工夫で答えが導ける問題2問となります。

問1

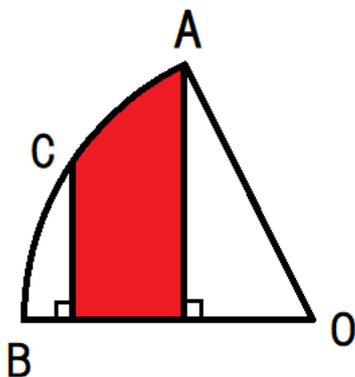
1辺10cmの正方形2個が71°ずれて2つ重なっている場合、赤色の部分の面積を求めよ。



問2

半径が10cm 中心角60°の扇形がある。点Cは弧ABの中点である。

赤色の部分の面積を求めよ



問1、問2とも、そのまま面積を求めるの是一見難しいように見えますが、実は小学生にとってはそれほど難しい問題ではないようです。

問1は2本の補助線、問2は1本の補助線を引くだけで簡単に解答にたどけます。

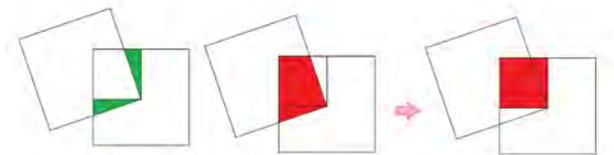
下の回答の図を見る前に、頭を柔軟にして考えてみてください。

解答

問1については、正方形の中心から2本の垂線を下図のように引きます。

緑の三角形は直角三角形ですから、対応する3つの角がそれぞれ等しく、また垂直を作る2片の内長い方は、正方形の1辺の半分の長さで等しくなります。

つまり、緑の三角形は合同であり、赤で括られた部分の一部を移動すると、下図の右側のように赤い部分が1辺5cmの正方形に変形できます。ですので、答えは 25cm^2 となります。



問2については、扇形の中心から点Cに補助線を引きます。点Cは弧ABの中点なので、 $\angle AOC = \angle BOC$ となり、 $\angle BOC = 30^\circ$ となります。

$\angle AOB$ は 60° ですから、青とオレンジで塗ってある三角形と、緑とオレンジで塗っておある三角形は二つの鋭角が 30° と 60° で等しく、また $OC = OA$ なので、合同となります。合同である三角形は当然面積も等しいので、それぞれの三角形からオレンジ部分を除いた、青部分の面積と緑部分の面積は等しくなります。

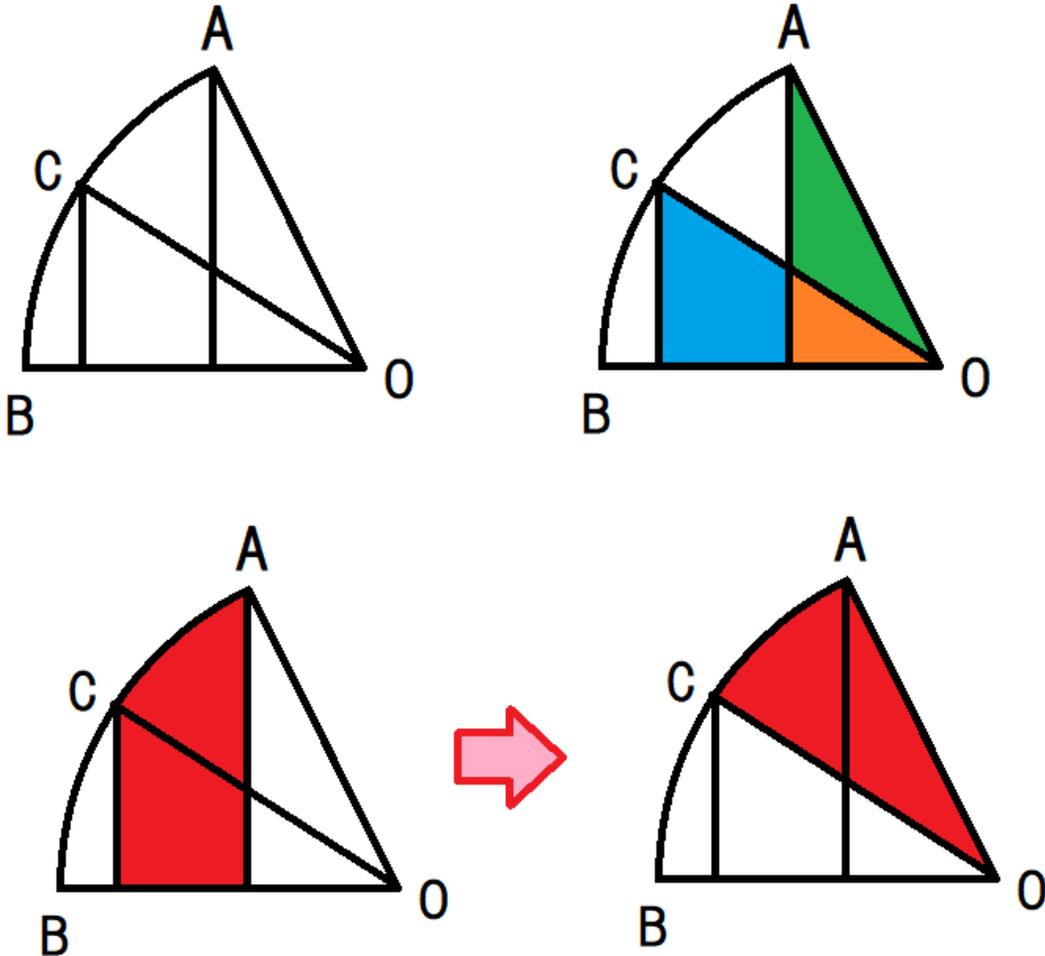
この分を入れ替えることにより、問題の赤の部分は扇形OACの面積と等しいことがわかります。赤色の扇形は、半径10cm、中心角 30° の扇形ですから

$10 \times 10 \times \pi \times 30/360$ で求めることが可能となります。

ですので、答えは $25\pi/3\text{cm}^2$ となります。
 多くの先生が、小学生の時にはなんとなく解けた問題だと思いますが、年齢を重ね頭が固くなるにつれ、難しい問題と感じてしまうのではないで

しょうか？

頭の柔軟性だけは、「まだまだ小学生！」を目指してみてもいいかもしれません。



獣医師のための法律相談

- 獣医療過誤
- 飼い主との間のトラブル・クレーム対応
- 従業員との間の労働問題
- 獣医療広告のチェック
- 事業承継、M&A・・・動物病院を運営するにあたって、お困りではありませんか？

獣医療に精通した弁護士が、獣医師が直面する、様々な法律トラブルに対応致します。

みらい総合法律事務所
 〒102-0083 東京都千代田区麹町2丁目3番
 麹町プレイス2階
 TEL:03-5226-5755/FAX:03-5226-5756
<https://www.mirailaw.jp/>

弁護士 西尾 孝 幸
 弁護士 小堀 優

法律相談・セミナー等
 全国のご相談を承ります。



ニュース & インフォメーション

動物診療助手第4回認定試験報告

動物診療助手認定委員会

一般社団法人日本小動物獣医師会が実施している動物診療助手認定のための令和6年度第4回認定試験を実施しましたので報告します。

受験申込期間：令和6年10月28日～11月15日

認定試験：令和6年12月6日14:00～15:00

試験方法：オンライン試験60分50問五者択一

受験申請者数：353名（養成機関19校347名、個人6名）

受験者数：343名（養成機関19校337名、個人6名）

平均点：77.41点

合否ボーダー：61.92点

合格者数：299名（養成機関19校293名、個人6名、合格率87.2%）

認定試験実施状況

	申請者数 養成機関・個人	受験者数 養成機関・個人	平均点	合格者数 養成機関・個人	合格率
第1回	51名 6校43名・8名	50名 6校42名・8名	78.92点	50名 6校42名・8名	100%
第2回	197名 13校196名・1名	195名 13校194名・1名	79.79点	177名 6校176名・1名	90.8%
第3回	238名 16校235名・3名	232名 16校229名・3名	75.82点	200名 16校197名・3名	86.2%
第4回	353名 19校347名・6名	343名 19校337名・6名	77.41点	299名 19校293名・6名	87.2%

※受験養成機関、受験者数は増加しているため、小動物獣医療現場において必要な資格になってきていると考えられる。

※今後も受験養成機関、受験者数を増加させて、小動物獣医療現場において必要不可欠な資格となるように普及に努めたいと考えています。



(公社) 日本補助犬協会の訪問記

訪問日：令和6年9月8日（日）

13：00～15：00

訪問場所：公益財団法人 日本補助犬協会

〒241-0811 神奈川県横浜市旭区矢指町1954-1

【松本委員長編】

平成4年に獣医師になり33年目にして、初めて補助犬を育成する施設への訪問でした。補助犬として、ユーザーさんのもとへ届けるまでの道のりを身近に感じてまいりました。

補助犬を取り巻く環境には、多くの問題・課題がある事も実感しました。印象に残っている事柄として、補助犬は日本国内において減少傾向にある事や色んな要因がある中でも「補助犬は、ユーザーの体の一部である」という事への日本社会の認識不足、まだまだ障がい者の社会参画を許さない環境などが挙げられることを現場から教えて頂きました。

訓練中の盲導犬、介助犬、聴導犬の一生懸命に取り組む姿に心を打たれ、ユーザーさんの体・心の一部になっていく姿や訓練士さん方の粘り強い寄り添いの愛情に感動を覚えました。その一方で、訓練士不足・人材不足の現実もある事、早くに離職していく職員、基本的に女性中心の職場である事などの課題も多く感じました。また、ほとんどの団体が、行政からの補助金、寄付金など資金的にも運営が大変であることも問題であると痛感致しました。

今後、各種補助犬団体への支援の充実・拡大、補助犬のコースチェンジでの活躍の場の拡大、リタイア犬の支援、ファシリテイドッグの増加など様々な問題がある中で、当会ができることをみんなで考えていく必要を感じました。委員の皆様と思いを共有することが出来る素敵な一日でした。

【崎山副委員長編】

前委員長太田委員のご尽力により、松木事業部長と松本委員長とご一緒に日本補助犬協会への訪

問という貴重な機会を得た。

代表の朴先生から盲導犬をとりまく環境や改善すべき課題の話があり、引き続き募金のサポートが必要であると実感した。我々委員からの質問に対しても丁寧にお答え頂き様々な知見を得た。

その後、「盲導犬」「聴導犬」「介助犬」それぞれのデモンストレーションを見学した。体の不自由な方の障がいに感じる環境にあわせた部屋づくり、犬との関係づくりへの配慮が覗えた。また、新しいユーザー様が犬と一緒に生活するための練習スペースの作り方や老犬ホームの工夫がされていた。

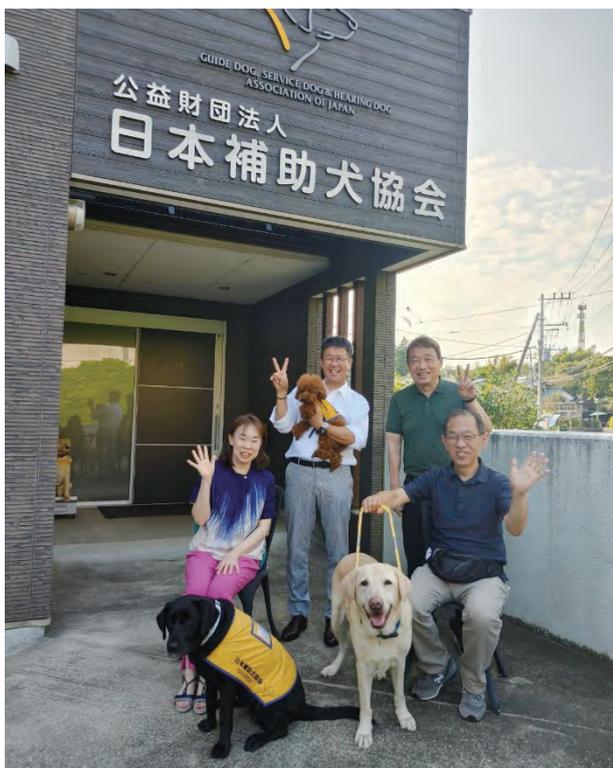
印象的だったのは、この協会の犬たちが「補助犬として仕事をしている時」には、緊張感のある表情と立ち振る舞いであるのに対し、ハーネスやリードから解放された時には家庭犬のようにリラックスした柔らかな姿勢、楽しげな表情をしていることである。今まで「補助犬」という存在は個がなくロボットのような生活や行動を強いられていると考えていた私には衝撃的であり、「幸せな犬として生きている」そんな気持ちになり改めてこの日本補助犬協会が素晴らしい施設だという事を実感した訪問であった。

【太田委員編】

日本補助犬協会の施設訪問を、松木部長、松本委員長、崎山副委員長、太田の4名で見学、質疑応答等実施して、色々勉強すると共に改めて認識を新たにして来ました。補助犬を育成し、訓練を施したあと世に送り出すのが、この団体の主な仕事であり、目標です。当日は介助犬の訓練の様子を見学させてもらい、ユーザーの言葉ひとつで、肢体不自由の障害者の、手にも足にもなるワンコの仕事ぶりに感激しました。車椅子のユーザーが財布を落としてしまうと、手を伸ばせば届きそうなのにままならない。そんな時介助犬はあっという間に財布を咥え、ユーザーの膝に駆け上がり、持ち主に返還する仕事を瞬時にやってのける。こ

れは一例ですが、ここではファシリテッドッグの育成訓練も行っています。小児ガン等で入院している子供達のつらい検査や治療、手術の不安や恐怖など大人でも耐えがたいのに、その潰れそうな小さな命に、いつも寄り添い、最後まで勇気を送

り続けてくれるのがファシリテッドッグです。日本には僅か4頭しかいないこの犬たちが、もっともって増えてくれる事を、祈らずにはられません。



(左から崎山、松本、太田、松木、介助犬・松本が抱っこする聴導犬・盲導犬)



(待機しているけな気な訓練犬)



(施設内部の一部)

第 16 回日本身体障害者補助犬学会の学術大会参加報告記

動物愛護・社会福祉委員会 委員長 松本 明彦

【懇親深める】

昨年の八王子で開催された第 15 回大会に続いて、令和 7 年 1 月 11 日～12 日・大阪市四条畷学園で開催された、第 16 回日本身体障害者補助犬学会に参加することが出来ました。右も左も分らずに参加した昨年と比べると、1 年間補助犬について委員会で活動してきた事、昨年日本補助犬協会を委員会で訪問した事などを踏まえて、参加されている補助犬育成団体、補助犬を育成しているドッグトレーナーさん、ユーザーさん、大学（岩手大学・神戸大学など）・企業（JAL など）の補助犬との生活について真摯に取り組まれている方々と懇親会などの場で情報交換できる良い機会になりました。

【日小獣の助成金のPR】

懇親会では、乾杯の挨拶直後の貴重な時間に当会を紹介する時間を頂き、委員会事業等の紹介をさせて頂きました。その後、名刺交換のお願いも受けて頂き、懇親会時間いっぱいを使って多くの方々と名刺交換を交えて意見交換が出来ました。併せて、紹介時間の中では約 2300 の会員施設に

おいて補助犬が来られた場合、申請して頂くと 15000 円の助成金がユーザーさんの手元に届く制度がある事をご案内することが出来ました。

【学会内での獣医師の必要性】

色々な話をさせて頂く中で、日本身体障害者補助犬学会の会員数が 100 人に満たしていない、小規模な学会であることが分かり、事務局運営すること自体も大変な緊縮財政の中で取り組まれている苦労話もお伺いすることが出来ました。

そして、100 人を満たない学会会員の中に、獣医師は私を含めて数名である事や今回の学会参加者の中に獣医師は 3 名（基調講演された大下勲先生含め）であり、次年度以降のかかわり方についても議論していく課題があるように感じました。純粹に私のように補助犬の知識を勉強したい方には、参加の意義を大いに感じます。

最後に、この機会を得た知識、人とのご縁を最大限活用して、残り僅かになってきておりますが、委員会活動をさらに充実したものにしていきます。（写真は、懇親会場と学会受付付近での介助犬の様子です）



新規入会会員（敬称略）

入会日：令和6年11月1日～令和7年1月31日

所属	氏名	〒・住所	院名	電話
日本小動物獣医師会 千葉県支部	白井 顕治	〒285-0843 佐倉市中志津 2-36-6	志津しらい動物病院	043-462-1122
石川県獣医師会開業部会	新家 俊樹	〒929-0342 河北郡津幡町北中条 6-80	あらいえ動物病院	076-289-2168
広島県小動物開業部会	菅野 唯一	〒739-0133 東広島市八本松町米満 1045-1	マーブル動物病院	082-430-8822
個人会員	服部 峻佑	〒454-0971 名古屋市中川区富田町千音寺土地区 画整理組合 93 街区仮 1 番	千音寺ペットクリニック	052-433-3422
個人会員	藤本 法美	〒656-1541 淡路市柳沢丁 289-4	ふた葉動物病院	
準会員・勤務医	清水 健	〒285-0843 佐倉市中志津 2-36-6	志津しらい動物病院	043-462-1122
準会員・勤務医	清水 麗子	〒285-0843 佐倉市中志津 2-36-6	志津しらい動物病院	043-462-1122
準会員・勤務医	吉川 未紗	〒285-0843 佐倉市中志津 2-36-6	志津しらい動物病院	043-462-1122
準会員・勤務医	出羽 智子	〒285-0843 佐倉市中志津 2-36-6	志津しらい動物病院	043-462-1122

先生は日小獣ホームページに
最近アクセスなさいましたか？

4月1日から変更

URL : <https://jsava.org>

ユーザーID : jsava

パスワード : nhsm1971

QRコードからアクセス→



小動物医療機器の
パイオニア

創業
75年

診察台・手術台
ケージ・各種医療機器
開業セミナー・コンサルティング

株式会社 本郷いわしや

〒113-0033 東京都文京区本郷5丁目2番8号 TEL:03-5800-1848 FAX:03-5800-2225

本郷いわしや

検索

募金箱についてのごお願い

一般社団法人日本小動物獣医師会
動物愛護・社会福祉委員会

身体障害者補助犬（盲導犬・介助犬・聴導犬）の健康維持管理を支援するための
募金箱を設置頂いている会員の皆様
ご協力に対してこの場をお借りして心より感謝申し上げます。
また、募金を頂いております多くの方々にお礼申し上げるとともに
募金を有効に活用させて頂くことをお約束いたします。

- *募金に関しましては、原則として9月と3月に振り込んで頂くようお願い申し上げます。
- *振り込みに関しましては、振込用紙又は郵便振替
口座番号：00160 - 3 - 31900 加入者名：一般社団法人日本小動物獣医師会 に振り込みのほどお願いいたします。
- *会員の皆様で新たに募金箱の設置をお考えの方は、事務局にご連絡ください。
- *募金箱の撤去に関しても、事務局にご一報いただくと助かります

【お問い合わせ先】

一社) 日本小動物獣医師会 事務局
〒105-0004 東京都港区新橋
5-12-2 鴻盟社ビル5F
TEL (03) 5843-7548
<https://jsava.org>

※質問等は、当会ホームページの
「お問い合わせ」をご利用願います。



Japan Small Animal Veterinary Association
一般社団法人 日本小動物獣医師会

JSAVA

身体障がい者補助犬募金に
ご協力ありがとうございます

令和5年度募金総額は
3,467,725 円でした。



盲導犬



介助犬



聴導犬

盲導犬は、目の不自由な方のお手伝いをします
介助犬は、肢体の不自由な方のお手伝いをします
聴導犬は、耳の不自由な方のお手伝いをします

一般社団法人日本小動物獣医師会は、
身体障がい者補助犬の健康維持管理と
補助犬育成を支援しています。
今後とも皆様の温かいご協力をお願いいたします。

編集後記

あのデビ夫人が12(わんにゃん) 平和党の設立を宣言し、国政政党となるべく次期参院選で議席獲得を目指すとの報道がありました。政党設立の記者会見で発表された目玉政策は、「犬猫食禁止法」の成立でした。えっ?と思って調べてみたら、日本に犬肉が最後に輸入されたのが2017年。輸入量は20トンもあったそうです。また、メニューに犬肉料理を載せている料理店もあるようで、「最近では犬肉の流通が無くなり、売り切れ状態」などの回答もあったようです。

犬肉料理のメニューをいままで実際に見たことがなかったのと、「赤犬鍋はうまい」いわれていたのは遠い過去の出来事と聞かされていたので、最近まで犬肉が輸入されていたとは驚きでした。

たとえ禁止法が成立しなくても、ほとんどすべての日本人は犬肉、猫肉は食さないと思いますので、マスコミも話題性だけで報道するのではなく、長野市で再開された「動物のいのちを守るプロジェクト(ふるさと納税)」のほうを広く報道していただければと思った次第です。

(チタン噛めん)

昨年、自転車に対する交通違反について大きく変わりました。いつ、今回のように厳しくなるのかと思ってましたが、やっと厳しくなってきたなあと思います(実際は、まだまだだとは思いますが…)。

しかし、いつから日本はこんな無法地帯になったのでしょうか?私は1968年生まれです。私が生まれた頃は、歩行者は右側を歩き、横断歩道を渡る、渡る時には「手をあげて、右見て、左

見て、もう一度右見て確認して渡る」という風に習ったものです。また、自転車は自動車同様、左側を走行し、歩道があるところは「自転車通行可」と書いてあるところだけ走行するとなっていたと思います。これに関しては、基本的に変わってないと思うのですが、みなさん、守れてるでしょうか。道路を渡る時には横断歩道を渡るとか…

昨年末に、私の住む熊本県で、自転車の酒気帯び、飲酒運転で数人の人が切符を切られたようです。その数日後の地元の情報番組で、この人たちすべてが自動車運転免許の持っているのに、運転免許の反則減点がないことを知りました。せっかく厳しくするならもう少し厳しくしたほうが事故が減ると思うんですけどね…

自動車を運転していて、もう一つ思うことがあります。最近、信号が青になっても、進まない自動車が多く見られるかと思います。横に並ぶと、ほとんどの人がスマホを見ていて、信号が変わっているのに気付いていない人たちです。以前は、そのような車がいると、後ろの車がクラクションを鳴らし教えてくれたものですが、いまはクラクションを鳴らすと逆に怒られたり、アオリと言われたり大変です。ひとりひとりが少しだけ心がければ良いことだと思うのですが、それがなかなか出来ないのでしょうか。自動車の運転をする一人の人間として、また歩行者として、最低限の交通道徳は守っていききたいと思います。

今回のJSAVA NEWS 184号で我々の編集は最後となります。はじめのうちは何をどのようにすれば良いのか全くわからず、編集をやっていくうちに何とかそれなりのものを作れるようになってきたかとは思いますが、いろいろご不満だらけのJSAVA NEWSであったかとは思いま

すが、多少なりとも、会員の皆さまの手助けや暇つぶしになったかとは思いますが。この2年間、ご購読いただきありがとうございました。

(コーラのみ糖尿病患者)

昨年行われた東京都知事選で、SNSを利用して選挙戦を行い得票数を伸ばした候補者がおられ、SNSが注目されました。同じころ、兵庫県では文書問題が起こり、世論の後押しで、県議会全会一致で知事は失職、知事は再度選挙に出馬しました。このころ、テレビなどオールドメディアが偏向報道と言われ世間から鬱鬱を買い、とかくSNSが優れているかのような扱いを得ましたが、かなりの情報量はあり、何を見ていいのか、何を信じていいのかわかりません。幸いにも、県の委員会や定例会見のライブ動画を発信しているので、中間媒体なしで現状を把握でき、正しい判断も出来たはずですが。しかし、選挙結果は予想外で、元知事の再選となりました。オールドメディアの敗北とも言われ、SNSが再選させたように言われましたが、勝利と言っていいのか疑問です。SNSの影響だけでなく、プロによる広報戦略、2馬力選挙、誹謗中傷の拡散なども再選の要因ですが、誹謗中傷、嘘やデマが飛び交うSNSは、一歩間違えると犯罪です。とても醜く感じましたが、SNSに乗っかってしまった人が多かったようです。

SNSには、多くの情報があふれていて、真実を伝えるものもありますが、同じくらい悪意

に満ちたものもあります。発信者の目的も違います。テレビなどは受動的に情報が入ってきますが、SNSはどちらかというと能動的で、こちらから情報を求め、選択しないといけません。情報の集め方にも危険があり、間違うととんでもない結論に導かれます。普通に考えればあり得ないことでも、信じてしまう落とし穴がいくつもあります。日頃より使い慣れている方は問題ありませんが、普段情報収集に使っていない方は、注意が必要です。選挙後、自死される方がおられ、3か月経過しても混乱が続いていること等を考えると、有権者の選択則ち民意が正しかったとは言えないでしょう。

話は変わりますが、野菜の価格が高いです。先日、スーパーに行きましたが、白菜が4分の1のカットで並んでいて、一玉で売っていません。核家族化の影響かと考えましたが、一玉では高く売れないそうです。198円の値札が立ててありましたが、例年でしたら一玉の価格ですから、4倍になっていて一玉にすると800円になります。確かに、手が出しにくいです。キャベツも同様で、他の野菜も例年より高くなっていました。すべての物が値上がりしていますが、野菜に関しては、天候不順の影響が大きいようです。昨年不足した米も高くなっています。これには他の理由があるそうですが、今後も、異常気象により、安定した野菜の価格は1年を通して望めそうにありません。

(鯉恋)



JSAVA NEWS No.184

編集発行 一般社団法人日本小動物獣医師会

〒105-0004 東京都港区新橋5-12-2 鴻盟社ビル5階

TEL (03) 5843-7548 FAX (03) 5843-7549

印刷 株式会社 文洋社

消化器ケア 加水分解フード(低脂肪)



美味しく適切な
栄養を供給



加水分解タンパク質(魚) を使用した低脂肪*療法食 新発売

*給与時平均分析値 7.0%

使用に際しては獣医師の診察と指導が必要な製品です

販売業者 日本全薬工業株式会社 〒963-0196 福島県郡山市安積町笹川字平ノ上1-1
www.Farina.com/jp | ☎ お客様相談室 0120-726-722



獣医師専用の療法食



日本初、マルボフロキサシン+ クロトリマゾール+デキサメタゾン酢酸エステル合剤



日本初!

犬用外耳炎治療薬として
初のマルボフロキサシン



ソフトタイプノズル



1日1回



オティキュア®の特長

1 日本初※の有効成分を含む合剤

- ①マルボフロキサシン(フルオロキノロン系薬)
- ②クロトリマゾール
- ③デキサメタゾン酢酸エステル

※犬用外耳炎治療薬として

2 患部に届きやすい設計

- 適度な粘度、均質化された微粒子の懸濁液で、有効成分が耳道内にまんべんなく広がります。
- 耳垢にもよくなじみ、速やかに耳道内に拡散します。

3 ソフトタイプの透明ノズル(カニューレ)

耳に優しく、投与しやすいソフトタイプの透明ノズルです。



粘度に関しては
こちら



ノズル内の液剤が目視でき
投与しやすい

*本剤は第一次選択薬が無効な症例に限り使用すること。

動物用医薬品 要指示 指定

複合抗生物質製剤

オティキュア®

犬用外耳炎治療薬

販売元  日本全薬工業株式会社
ZENOAQ 福島県郡山市安積町笹川字平ノ上1-1

製造販売業者 **ベトキノールジャパン株式会社**
東京都港区芝大門1丁目1-23

製造元  **ベトキノール**(フランス)

trovan®

大切な家族を守るために
トロバン社のマイクロチップ

Made in Germany

トロバン社：【信頼と実績】

1989年創業。RFID識別の先駆的メーカーで、動物用マイクロチップ市場においては世界で最も多く使用されているブランドです。

trovan マイクロチップは高い信頼性で世界の主要動物園、大手の製薬会社の治験などで数多くご利用いただいています。もちろんコンパニオン・アニマルにも。**trovan** はアメリカン・ケネルクラブ(AKC)の正規マイクロチップとして採用され、イヌネコに広く利用されています。



アメリカン・ケネルクラブ

trovan トロバン

【1810】動物用マイクロチップ
ISO型ミニ(1.4)

実物大

単回使用の穿刺針に
おさめられています

¥990(税込)/個



【1814】インプランターIM-200(1.4)

ミニ(1.4)用で、
繰り返して使用できます
※別売

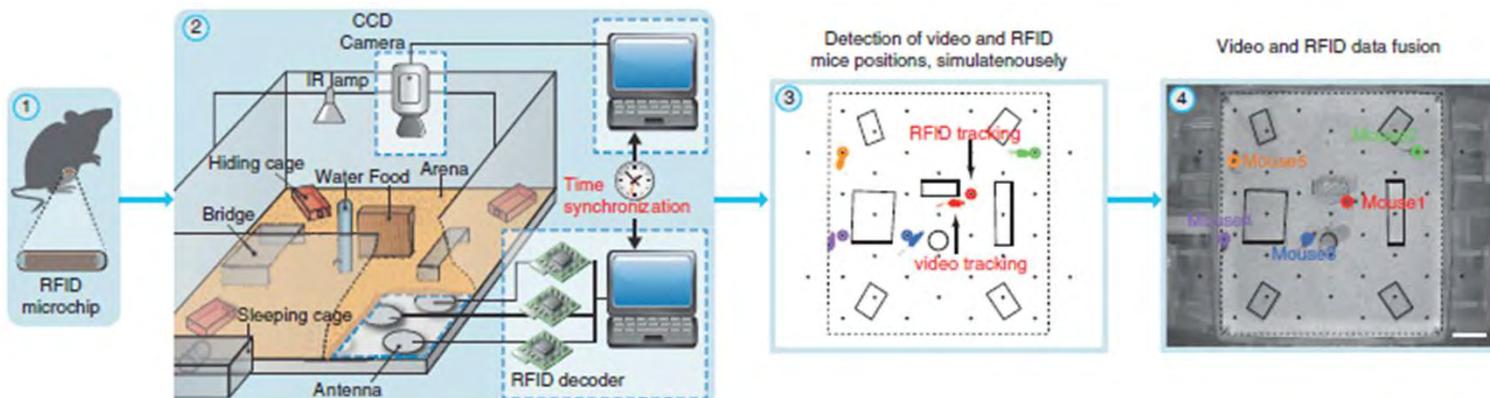


trovan®

～トロバンのもう一つの顔～

下記は実験動物のアプリケーションですが、トロバンは治験動物のRFIDとして、世界の多くの製薬会社で用いられています。

マウスの体重測定システムも開発されています



お問合せ：

サージ ミヤワキ株式会社 東京都品川区東五反田1-19-2 Tel: 03-3449-3711